

（仮称）深谷市立こども館建設基本計画

令和４年７月

深谷市

目 次

第1章 計画の総論	1
1－1 計画策定の背景・目的	1
1－2 計画の位置付け	1
第2章 児童館建設に関する市民アンケート調査	2
2－1 調査概要	2
2－2 市民アンケート調査の結果	3
2－3 市民アンケート調査から見える市民ニーズ	46
第3章 子育て支援施設の課題	50
3－1 深谷市の子育て支援施設の課題	50
第4章 計画の基本方針	52
4－1 計画の基本コンセプト・基本方針	52
4－2 こども館の位置付けと主な利用対象者	54
第5章 施設計画	55
5－1 導入機能	55
5－2 導入施設・必要諸室の整理	57
5－3 施設の仕様	62
5－4 施設規模	70
5－5 建設場所	71
5－6 建設スケジュール	73
第6章 実施事業	74
6－1 事業展開の方針	74

第1章 計画の総論

1-1 計画策定の背景・目的

近年、急速に少子化、核家族化が進行するとともに、就労環境が多様化していく中、子どもと家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。

深谷市では、平成30年3月に策定した「第2次深谷市総合計画 前期基本計画」において、「出産・子育て安心ふかやプロジェクト」を主要プロジェクトの1つとして掲げ、子育て支援の充実を推進してきました。

また、令和2年3月には一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる適切な環境が確保されるよう、子どもとその保護者に必要な子ども・子育て支援策を総合的かつ計画的に行うため「第2期深谷市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

第2期深谷市子ども・子育て支援事業計画では、女性の就業率の増加や幼児教育・保育の無償化により高まる保育需要に対応するため保育施設の充実や多様な保育ニーズへの対応を進めるとともに、放課後に安心して子どもを預けられる居場所として学童保育事業の環境整備に取り組んできました。

さらに、市内各地に地域子育て支援センターを設置し、乳幼児とその保護者が地域の中で交流するとともに子育てに関する相談や情報提供を行い、子育て家庭の不安や孤立感の解消に努めてきたところです。

しかし、本市では広く市内全域から子どもたちが集まり、天候に関わらず遊ぶことができ多様な交流や体験をする場所が不足しています。少子化などにより子ども同士の交流機会が減少する中で、子どもたちの健全育成や子育て支援の拠点となる場を新たに設けることが必要になっています。

これまで進めてきた子育て支援の取り組みをさらに発展させ子育て環境のより一層の充実を目指し、本市に設置されていなかった屋内型の子どもの遊び場を「(仮称) 深谷市立こども館」(以下「こども館」という。)として新たに整備することにより、子どもたちが安心して遊びながら保護者も含めた交流ができる場を創出するため、本計画を策定します。

1-2 計画の位置付け

本計画は、子どもの遊び場、子どもや保護者同士の交流及び子育てを支援する拠点となるこども館の施設整備の基本方針、施設の機能など、施設の基本的な方向性を定めるものです。

なお、本計画を基に施設整備の設計業務を行います。本計画が設計を進める中で施設の機能、規模などを制約するものではありません。

第2章 児童館建設に関する市民アンケート調査

2-1 調査概要

市民を対象に、子どもの日頃の過ごし方やこども館に関する意識等を把握するためアンケート調査を実施しました。なお、アンケート実施時は仮称が定まっていなかったためこども館ではなく「児童館」としています。

対象者	・ 未就学児（0歳～5歳児）の保護者 1,500人（無作為抽出） ・ 小学生（6歳～12歳）の保護者 1,500人（無作為抽出） ・ 中学生（13歳～15歳）の保護者 750人（無作為抽出） ・ 高校生世代（16歳～18歳） 750人（無作為抽出）
調査項目	未就学児 ・ 利用者属性（年齢、居住地、同居家族） ・ 日頃の保育の状況 ・ 遊び場や居場所 ・ 子どもの遊び（好きな遊び、遊び相手、行って楽しかった場所等） ・ 児童館の利用（児童館に設けてほしい場所、児童館に欲しい又は必要な部屋） 小学生 ・ 利用者属性（学年、居住地、同居家族） ・ 放課後の過ごし方（放課後を過ごす場所、放課後を過ごす人） ・ 子どもの遊び（好きな遊び、行って楽しかった場所等） ・ 児童館の利用（児童館でできたらよいこと、児童館で力を入れるべき取り組み、児童館に欲しい又は必要な部屋） 中学生 ・ 利用者属性（学年、居住地、同居家族） ・ 放課後の過ごし方（放課後を過ごす場所、放課後を過ごす人、放課後にすること） ・ 児童館の利用（児童館でできたらよいこと、児童館に期待すること、児童館に欲しい又は必要な部屋） 高校生世代（16歳～18歳） ・ 利用者属性（学年、居住地、同居家族） ・ 放課後の過ごし方（放課後を過ごす場所、放課後を過ごす人、放課後にすること） ・ 児童館の利用（児童館でできたらよいこと、児童館に期待すること、児童館に欲しい又は必要な部屋）
調査方法	・ 保護者宛に郵送による回答依頼文の送付、ふかや e-アンケートにより回答（未就学児、小学生、中学生） ・ 本人宛に郵送による回答依頼文の送付、ふかや e-アンケートにより回答（高校生世代）
調査期間	・ 令和4年4月20日(水)から令和4年5月6日(金)まで
回収数 ・ 回収率	・ 対象者数 4,500 合計回収数 1,884（回収率 41.87%） - 未就学児 687 小学生 671 中学生 280 高校生世代 246

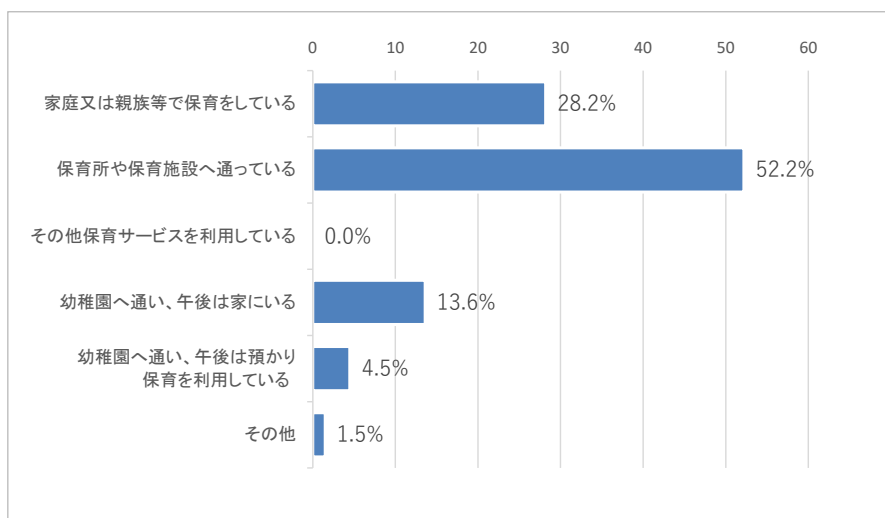
2-2 市民アンケート調査の結果

未就学児

未就学児の保護者を対象に日頃の保育の状況や遊び場、好きな遊びを尋ね、日常生活の様子や遊びの状況を調査しました。

1 日頃の保育の状況

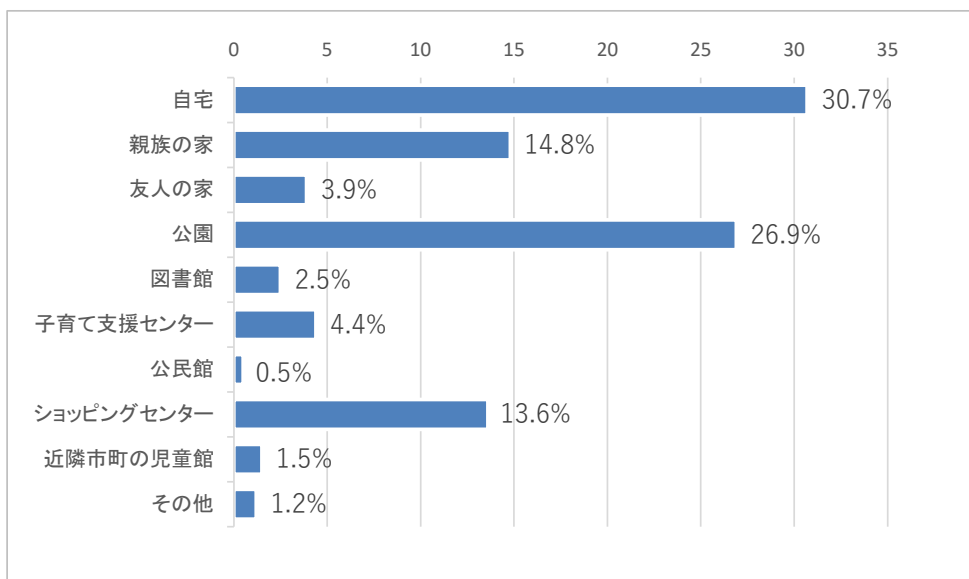
- 日中の主な保育の状況について尋ねたところ、「保育所や保育施設へ通っている」が最も多く 52.2%、次いで「家庭又は親族等で保育をしている」が 28.2%、「幼稚園に通い、午後は家にいる」が 13.6%でした。
- お子さまの日中の主な保育の状況についてお聞きます。（該当するものすべて）



n = 741

2 遊び場や居場所について

- 主な遊び場・居場所について尋ねたところ、「自宅」が最も多く 30.7%、次いで「公園」が 26.9%、「親族の家」が 14.8%であった。「自宅」を除く屋内施設の回答は少数でした。
- お子さま又は親子連れで過ごす、主な遊び場・居場所はどこですか。（該当するものすべて）



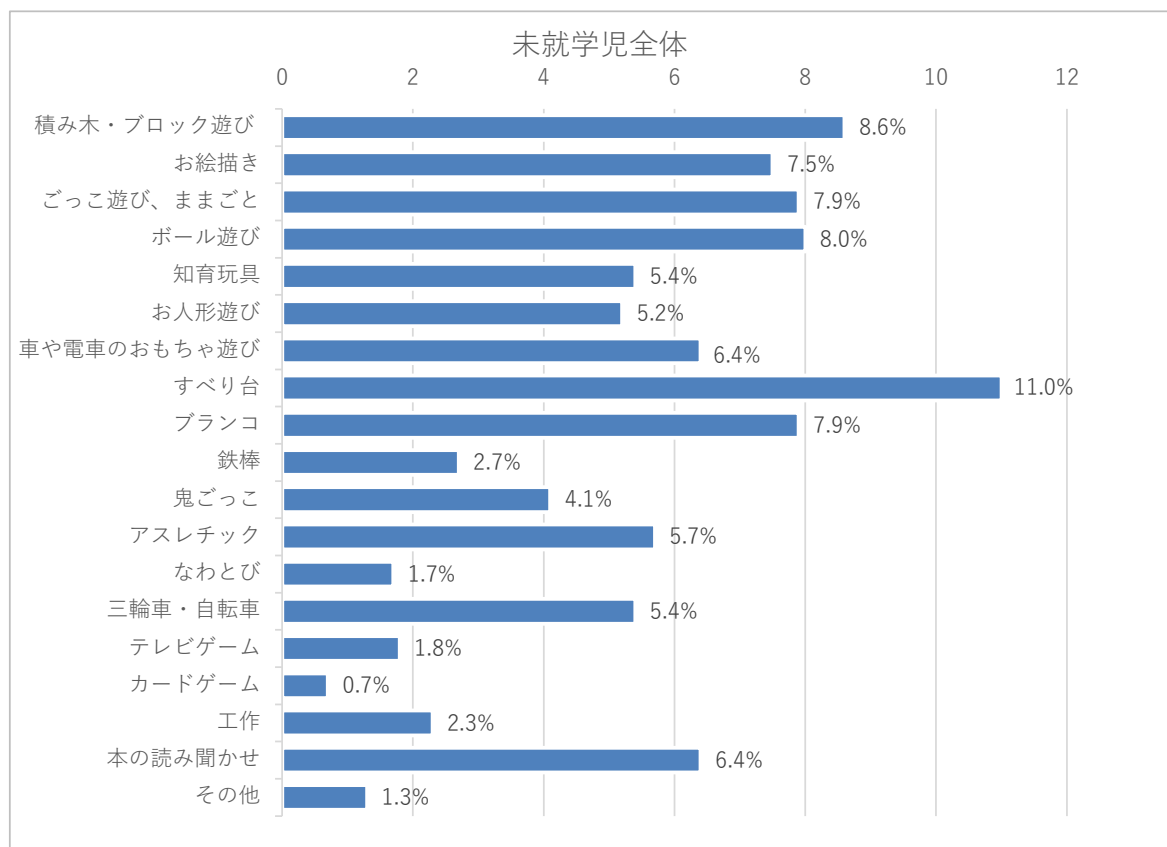
n = 2,100

3 子どもの遊びについて

①子どもの好きな遊び

- 子どもの好きな遊びについて尋ねたところ、未就学児全体の集計では「すべり台」が最も多く 11.0%、次いで「積み木・ブロック遊び」が8.6%、「ボール遊び」が8.0%でした。
- 年齢に応じて好きな遊びが変化し、0歳は「本の読み聞かせ」、1歳は「積み木・ブロック遊び」、2歳から6歳は「すべり台」が最も回答が多くありました。
- 0歳は「知育玩具」や「本の読み聞かせ」など保護者と一緒に楽しむ遊びが多く、体を動かす遊びは少数でした。1歳、2歳になると「ボール遊び」や「お絵描き」、「ごっこ遊び、ままごと」など手指を使った遊びや「すべり台」や「ブランコ」など体を動かす遊びの中で比較的単純な遊びが増加してきます。3歳から6歳は傾向が類似しているが、年齢が大きくなるに従い「アスレチック」や「鬼ごっこ」など複雑で他人との関わり合いのある遊びが増加してきます。

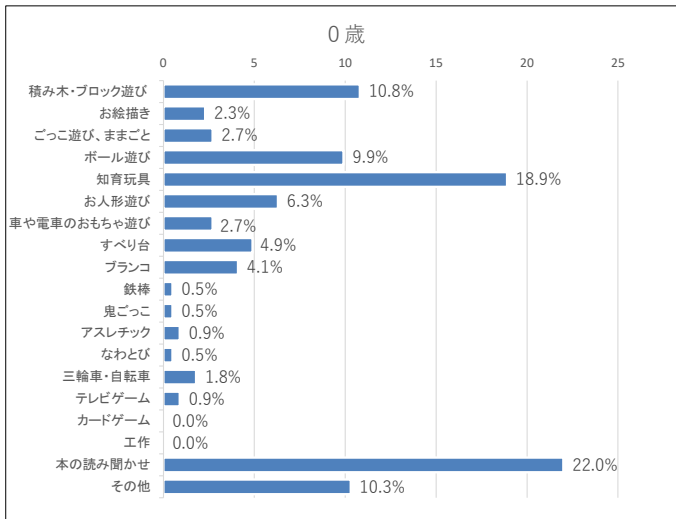
■お子さまの好きな遊びは何ですか。（該当するものすべて）



n = 4,233

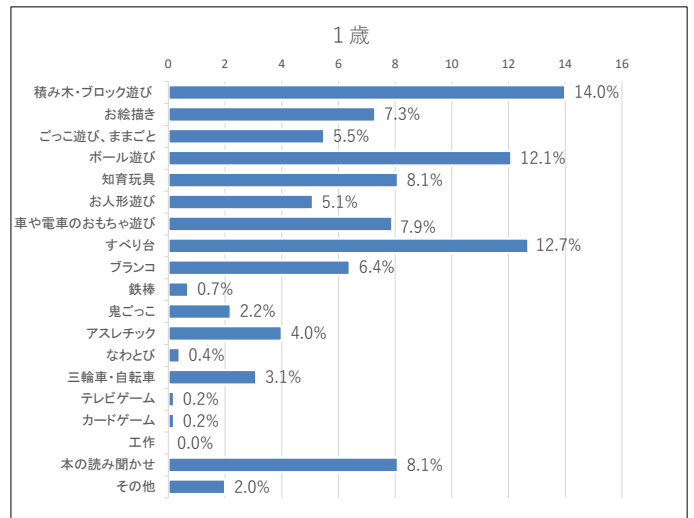
■年齢別の好きな遊び

① 0 歳



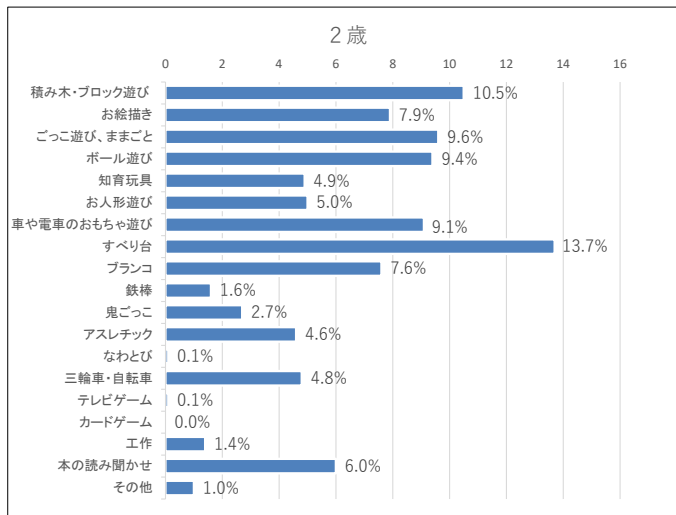
n = 222

② 1 歳



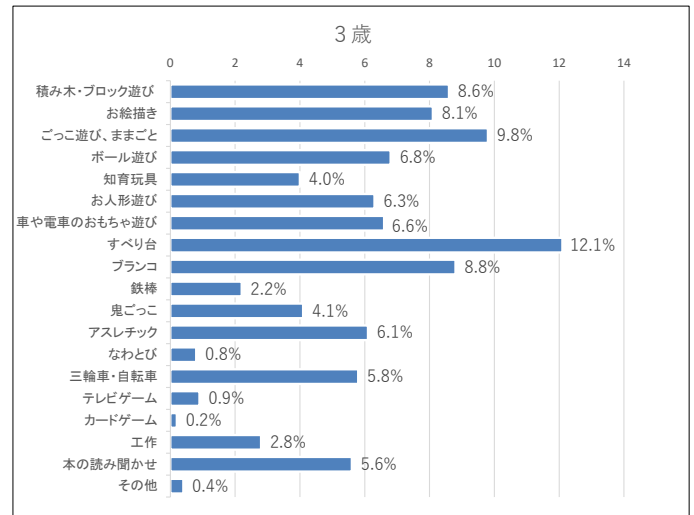
n = 455

③ 2 歳



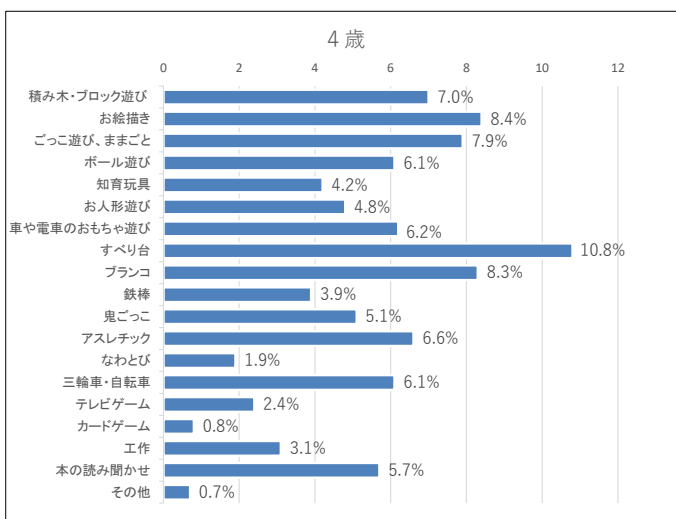
n = 734

④ 3 歳



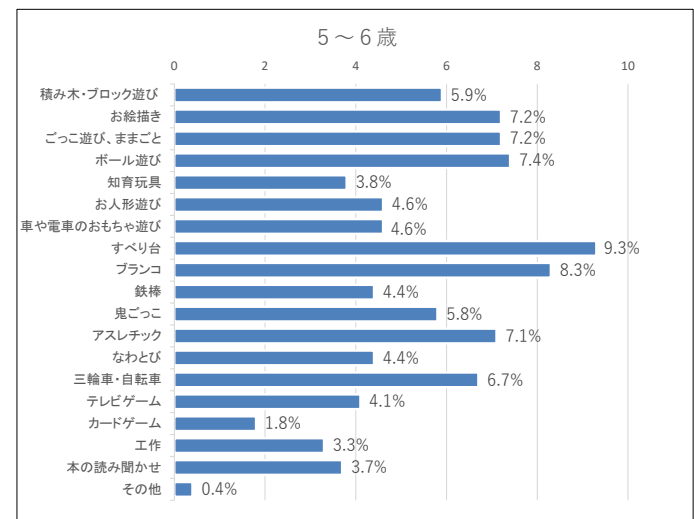
n = 896

⑤ 4 歳



n = 953

⑥ 5 ～ 6 歳

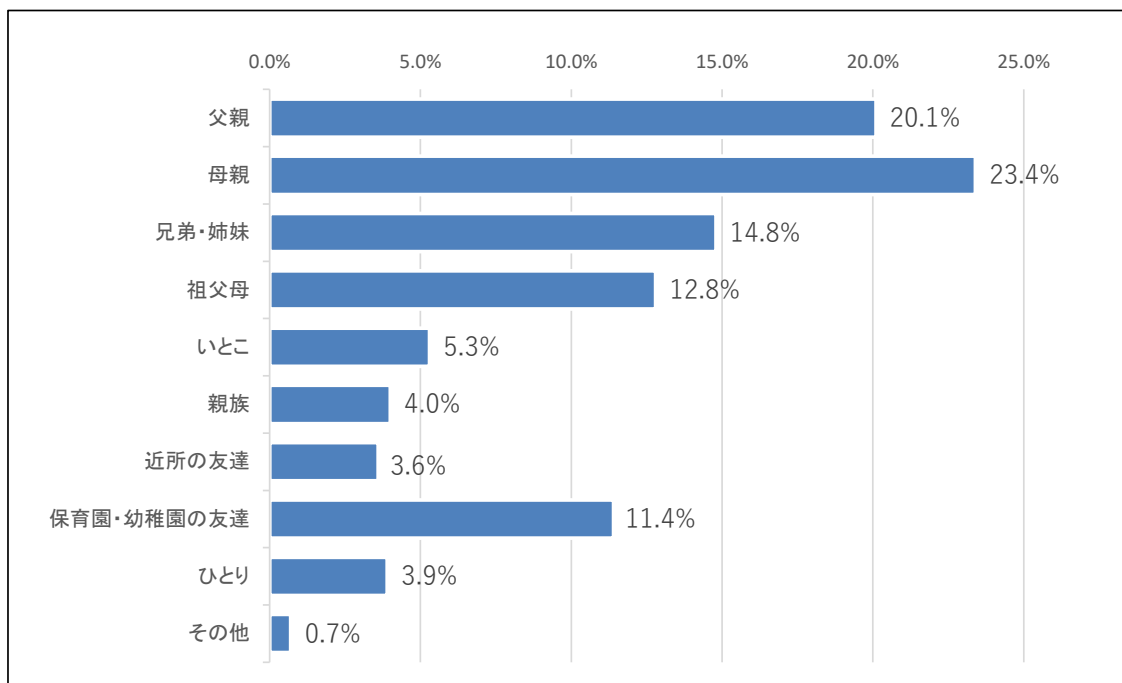


n = 973

②子どもが遊ぶ相手

- 子どもの遊び相手について尋ねたところ、「母親」が23.4%で最も多く、次いで「父親」が20.1%、「兄弟・姉妹」が14.8%でした。
- 家族以外では「保育園・幼稚園の友達」が最も多く11.4%でした。

■お子さまが遊ぶ相手を教えてください。（該当するものすべて）



n=2,778

小学生

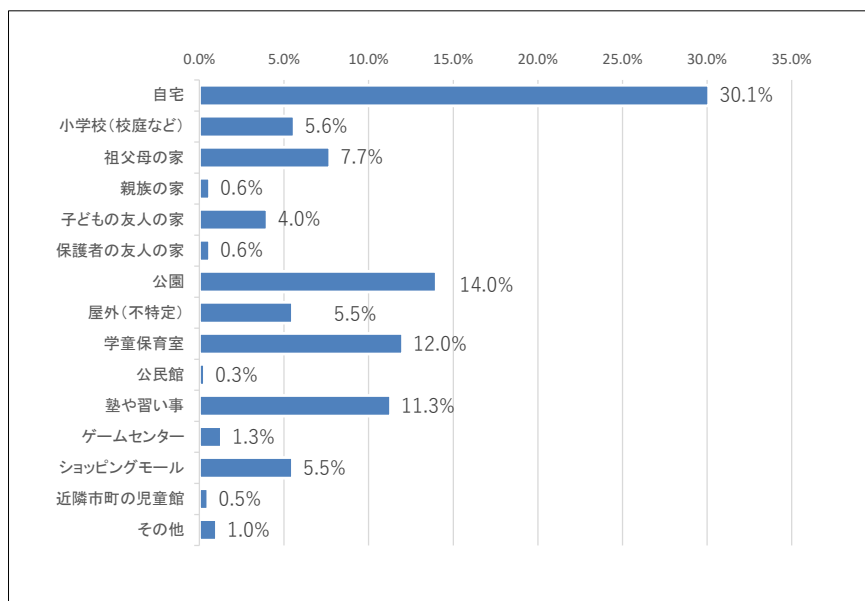
小学生の保護者を対象に放課後の過ごし方や好きな遊びを尋ね、日常生活の様子や遊びの状況を調査しました。

1 放課後の過ごし方について

①放課後や休日に過ごす場所

- 放課後や休日に過ごす場所を尋ねたところ、「自宅」が30.1%で最も多く、次いで「公園」が14.0%、「学童保育室」が12.0%でした。

■ お子さまは放課後や休日はどのような場所で過ごすことが多いですか。（該当するものすべて）

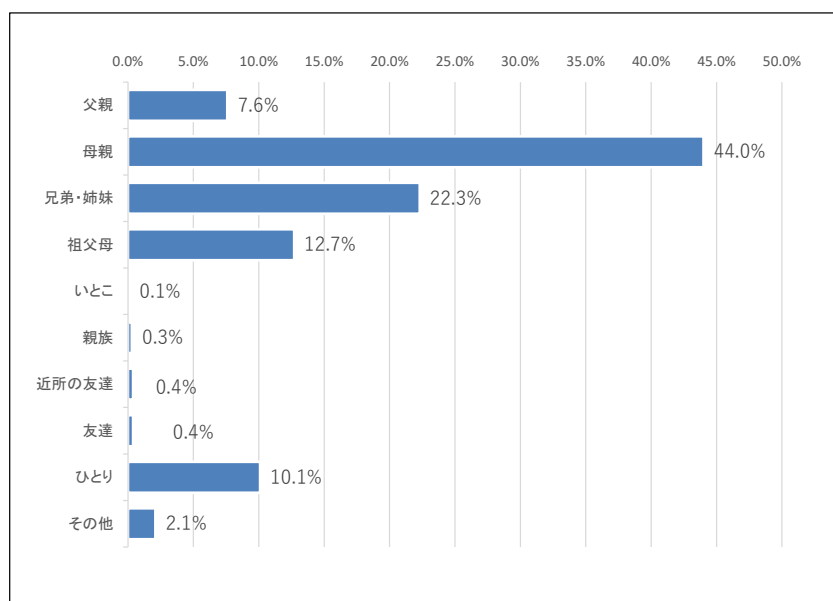


n = 1,912

①-1

- ①で「自宅」と回答したかたに自宅には誰がいるかを尋ねたところ、「母親」が44.0%で最も多く、次いで「兄弟・姉妹」が22.3%、「祖父母」が12.7%でした。

■ お子さまが学校から帰ってきたときに、自宅にはどなたがいますか。（該当するものすべて）

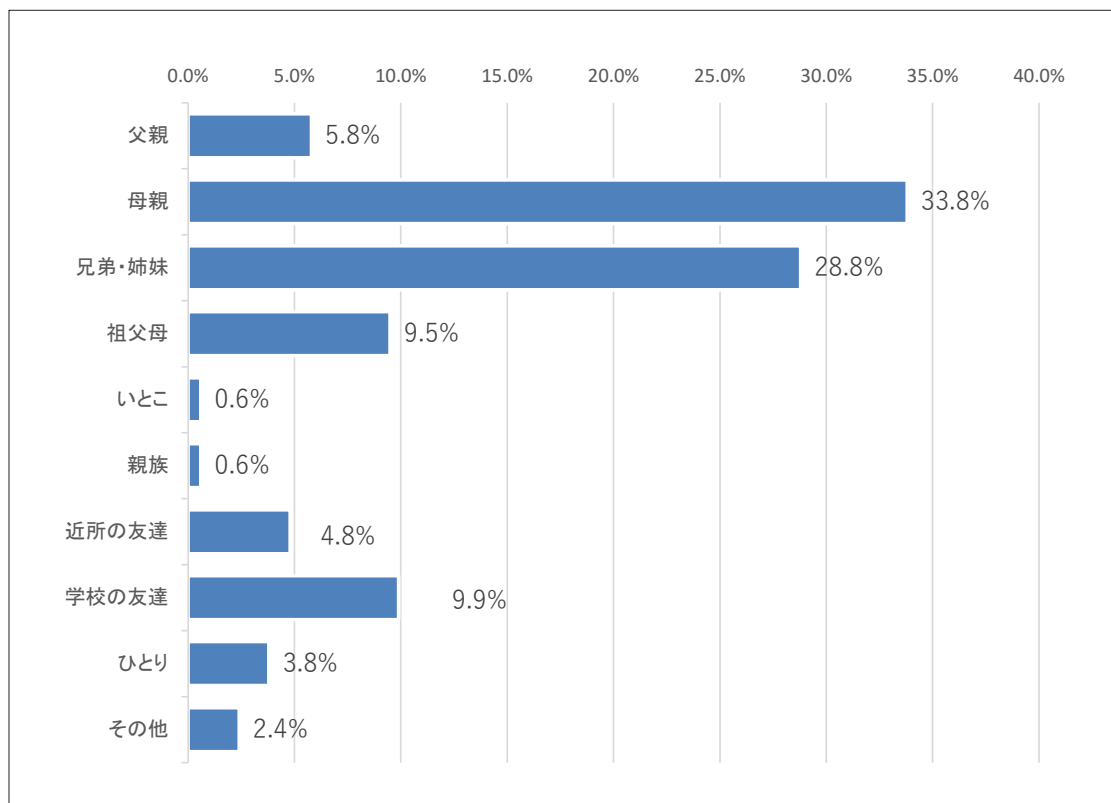


n = 900

②放課後に過ごす人

- 放課後に過ごす人を尋ねたところ、「母親」が33.8%で最も多く、次いで「兄弟・姉妹」が28.8%、「学校の友達」が9.9%でした。

■お子さまは学校が終わると誰と過ごすことが多いですか。(該当するものすべてに○)



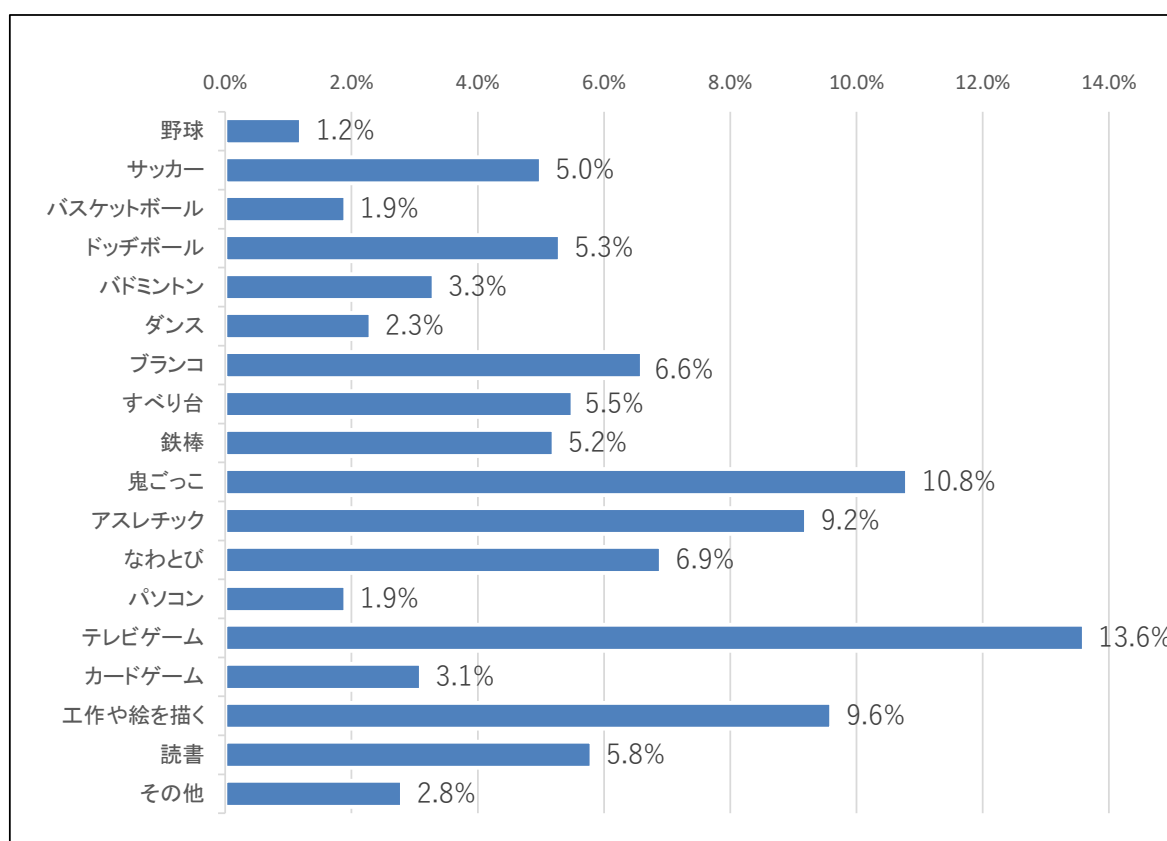
n = 1,349

2 子どもの遊びについて

①子どもの好きな遊び

- 子どもの好きな遊びについて尋ねたところ、小学生全体の集計では「テレビゲーム」が最も多く13.6%、次いで「鬼ごっこ」が10.8%、「工作や絵を描く」が9.6%でした。
- スポーツでは「ドッチボール」が最も多く5.3%、次いで「サッカー」が5.0%、「バドミントン」が3.3%でした。
- 遊具を使った遊びでは「アスレチック」が最も多く9.2%、次いで「ブランコ」が6.6%、「すべり台」が5.5%でした。
- 学年別では、1年生は「アスレチック」、2年生から6年生は「テレビゲーム」が最も回答が多くありました。
- 全学年で「鬼ごっこ」「アスレチック」「工作や絵を描く」「テレビゲーム」の回答が多くありました。
- 低学年では「すべり台」や「ブランコ」など遊具を使った遊びの回答が多くありますが、高学年になるにつれて体を動かす遊びが減少します。

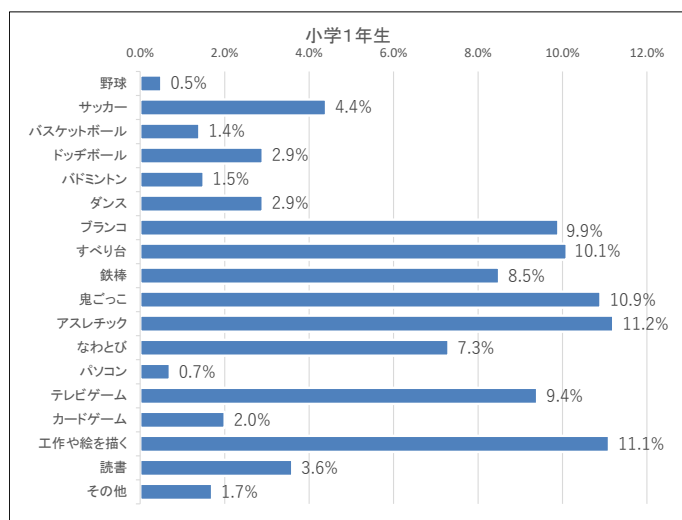
■お子さまの好きな遊びは何ですか。（該当するものすべて）



n=3,046

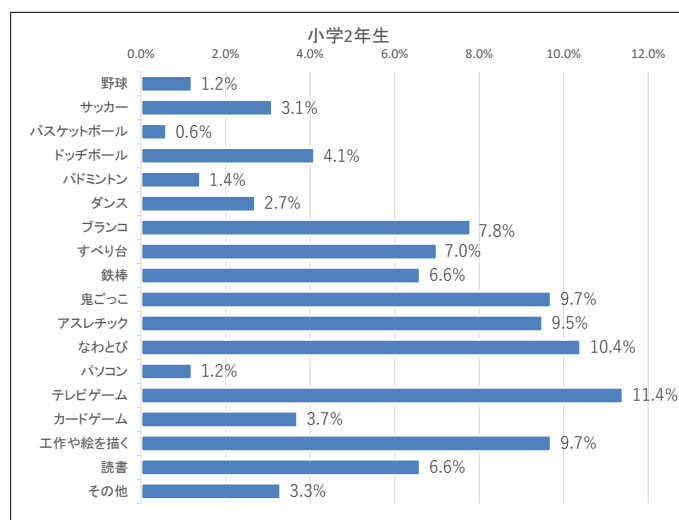
■年齢別の好きな遊び

①小学1年生



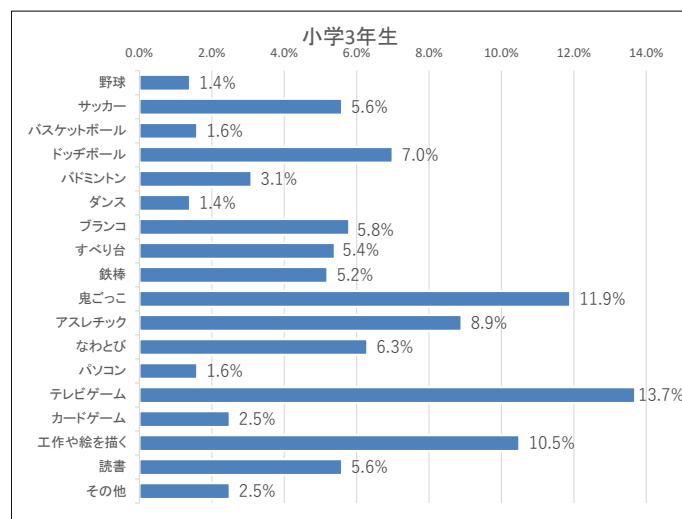
n = 587

②小学2年生



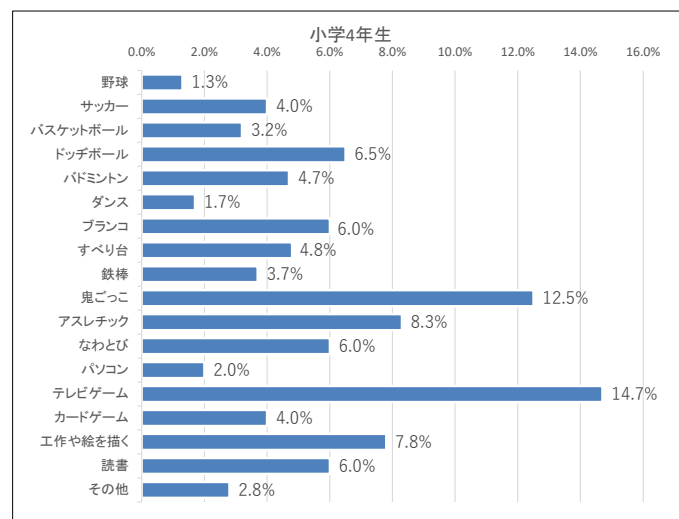
n = 515

③小学3年生



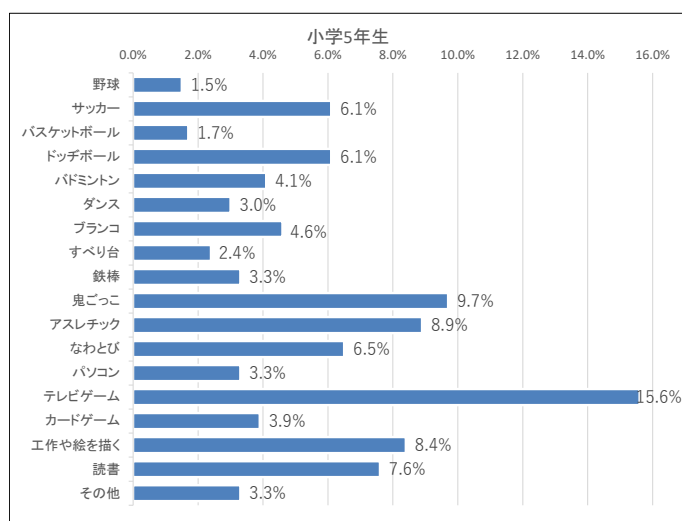
n = 555

④小学4年生



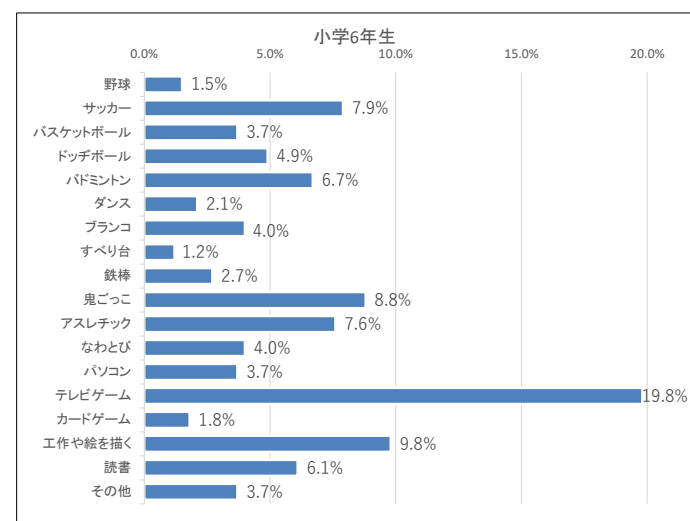
n = 600

⑤小学5年生



n = 461

⑥小学6年生



n = 328

中学生

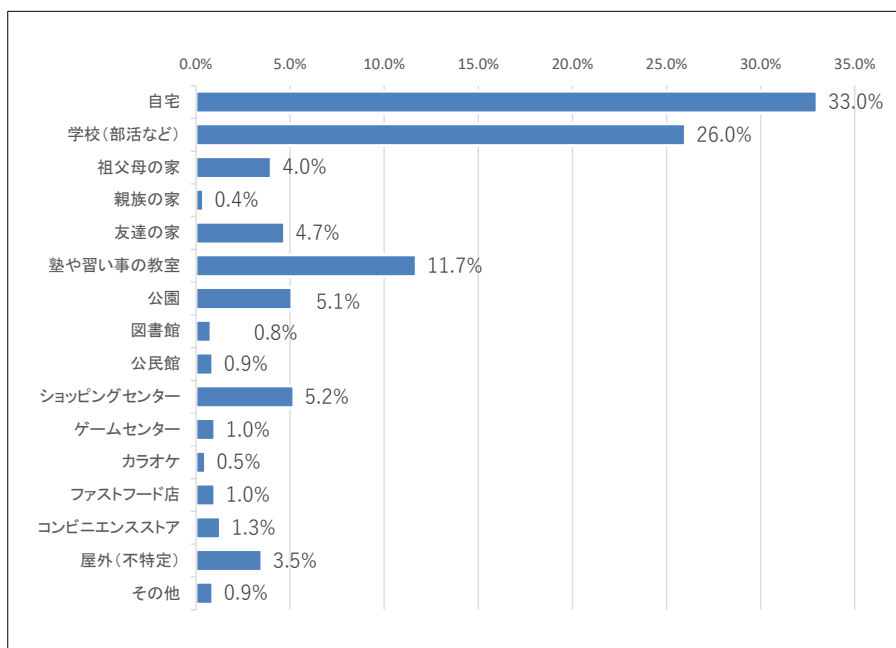
中学生の保護者を対象に放課後や休日に過ごす場所や過ごし方を尋ね、日常生活の状況を調査しました。

放課後の過ごし方について

①放課後や休日に過ごす場所

- 放課後や休日に過ごす場所を尋ねたところ、「自宅」が33.0%で最も多く、次いで「学校（部活など）」が26.0%、「塾や習い事の教室」が11.7%でした。

■ お子さまは放課後や休日はどのような場所で過ごすことが多いですか。（該当するものすべて）

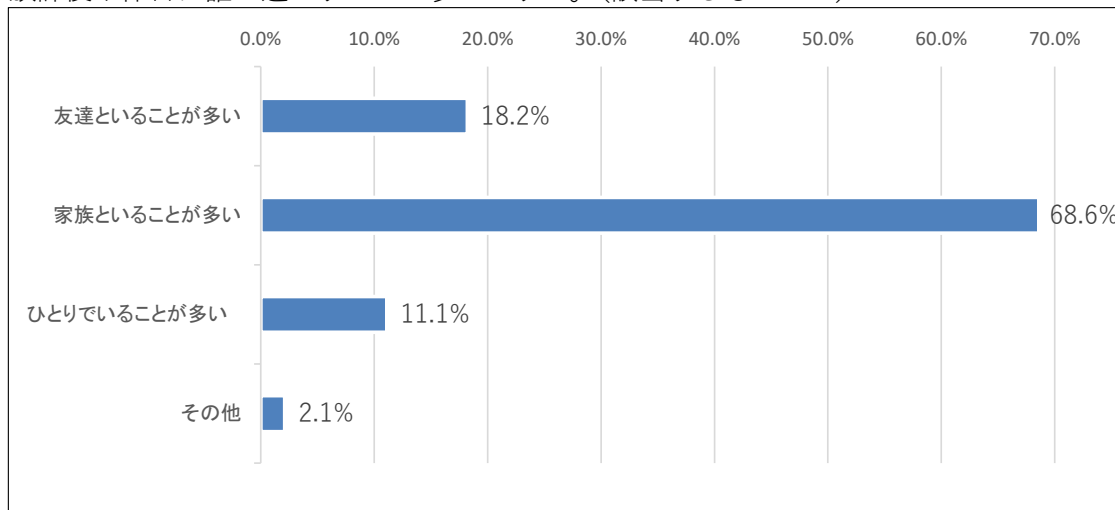


n=767

②放課後や休日に過ごす人

- 放課後や休日に過ごす人を尋ねたところ、「家族」が68.6%で最も多く、次いで「友達」が18.2%、「ひとり」が11.1%でした。

■ 放課後や休日は誰と過ごすことが多いですか。（該当するもの1つ）

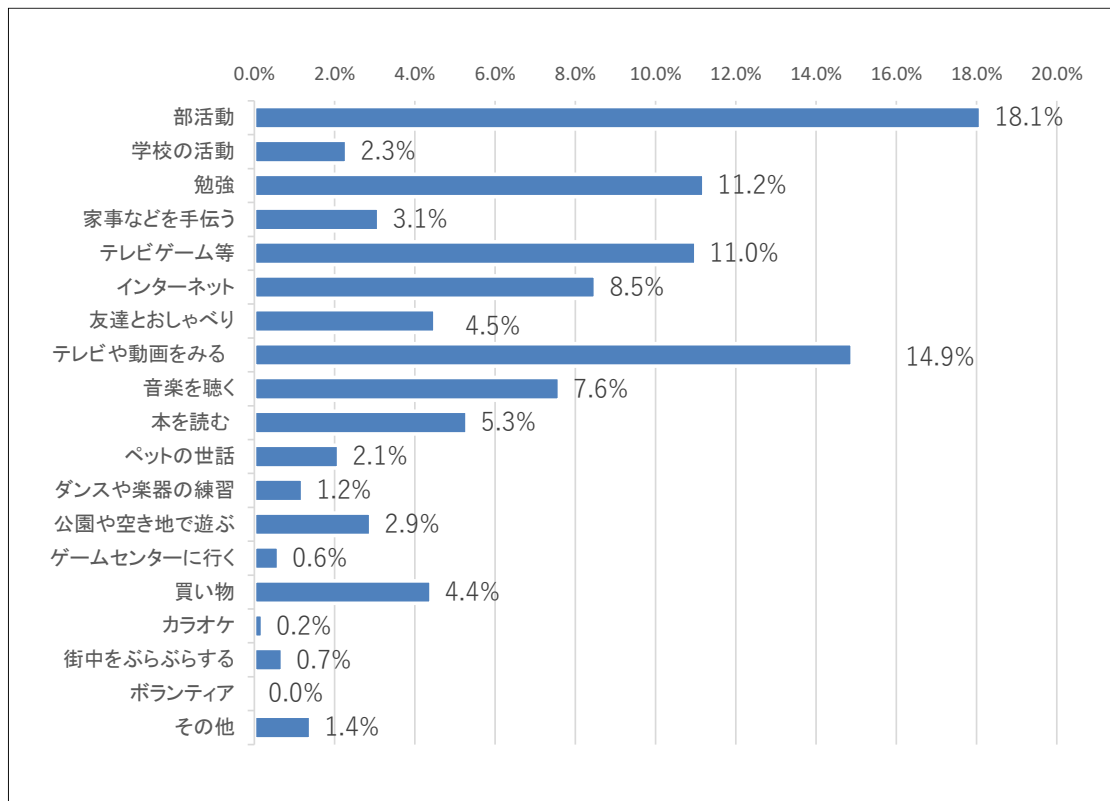


n=280

③放課後や休日の過ごし方

- 放課後や休日の過ごし方を尋ねたところ、「部活動」が18.1%で最も多く、次いで「テレビや動画をみる」が14.9%、「勉強」が11.2%でした。

■放課後や休日とはどのようにして過ごすことが多いですか。(該当するものすべて)



n=1,216

高校生世代

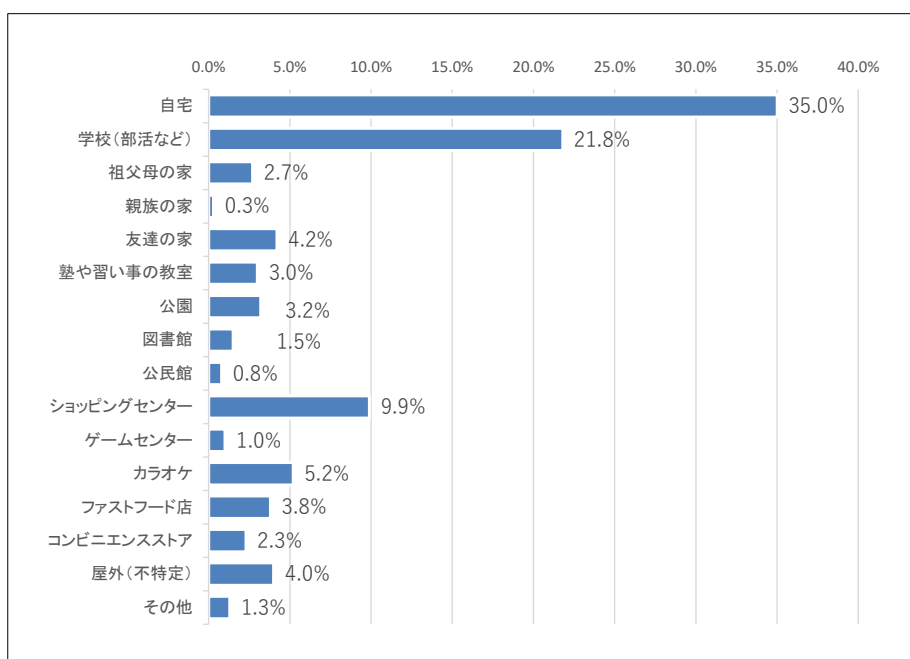
高校生世代（16歳から18歳）を対象に放課後や休日に過ごす場所や過ごし方を尋ね、日常生活の状況を調査しました。

放課後の過ごし方について

①放課後や休日に過ごす場所

- 放課後や休日に過ごす場所を尋ねたところ、「自宅」が35.0%で最も多く、次いで「学校（部活など）」が21.8%、「ショッピングセンター」が9.9%でした。

■お子さまは放課後や休日はどのような場所で過ごすことが多いですか。（該当するものすべて）

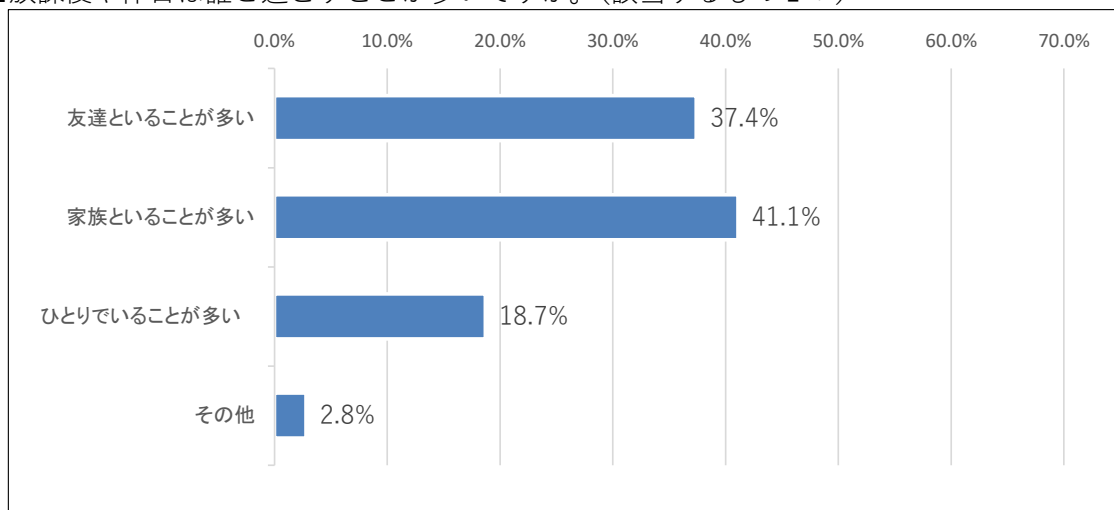


n = 598

②放課後や休日に過ごす人

- 放課後や休日に過ごす人を尋ねたところ、「家族」が41.1%で最も多く、次いで「友達」が37.4%、「ひとり」が18.7%でした。

■放課後や休日は誰と過ごすことが多いですか。（該当するもの1つ）

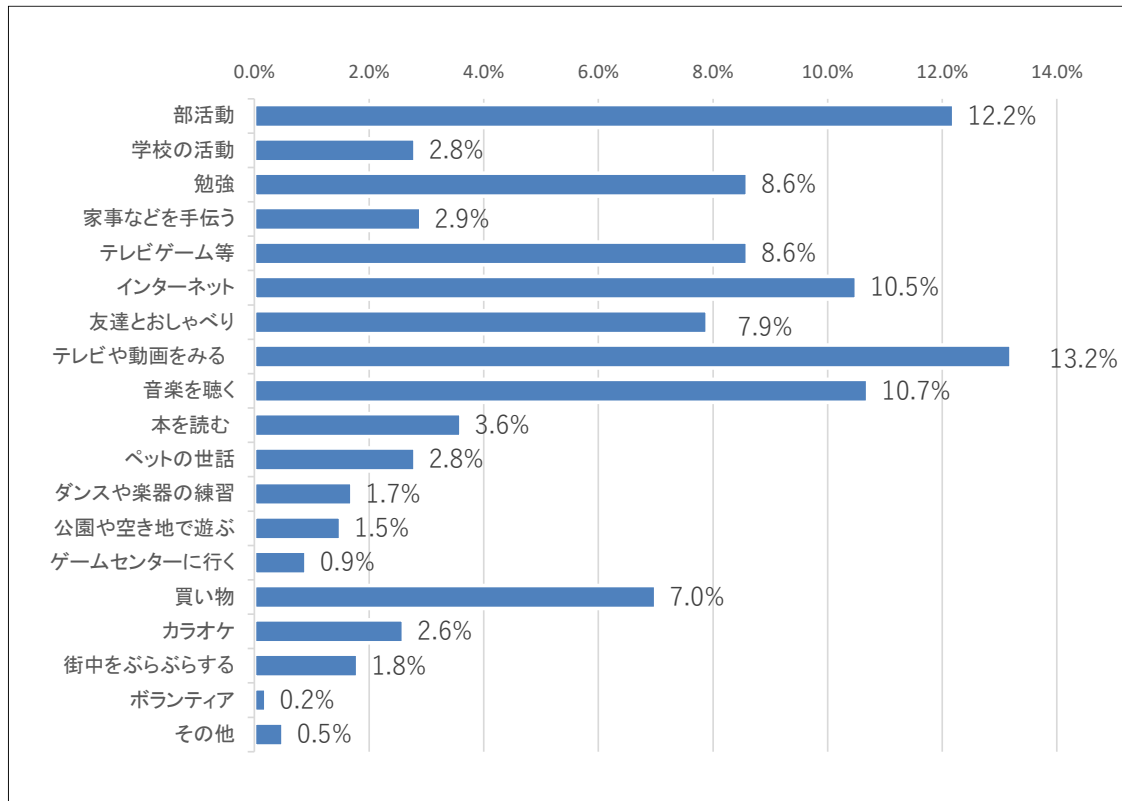


n = 246

③放課後や休日の過ごし方

- 放課後や休日の過ごし方を尋ねたところ、「テレビや動画を見る」が13.2%で最も多く、次いで「部活動」が12.2%、「音楽を聴く」が10.7%でした。

■放課後や休日はどのようにして過ごすことが多いですか。(該当するものすべて)



n = 1,029

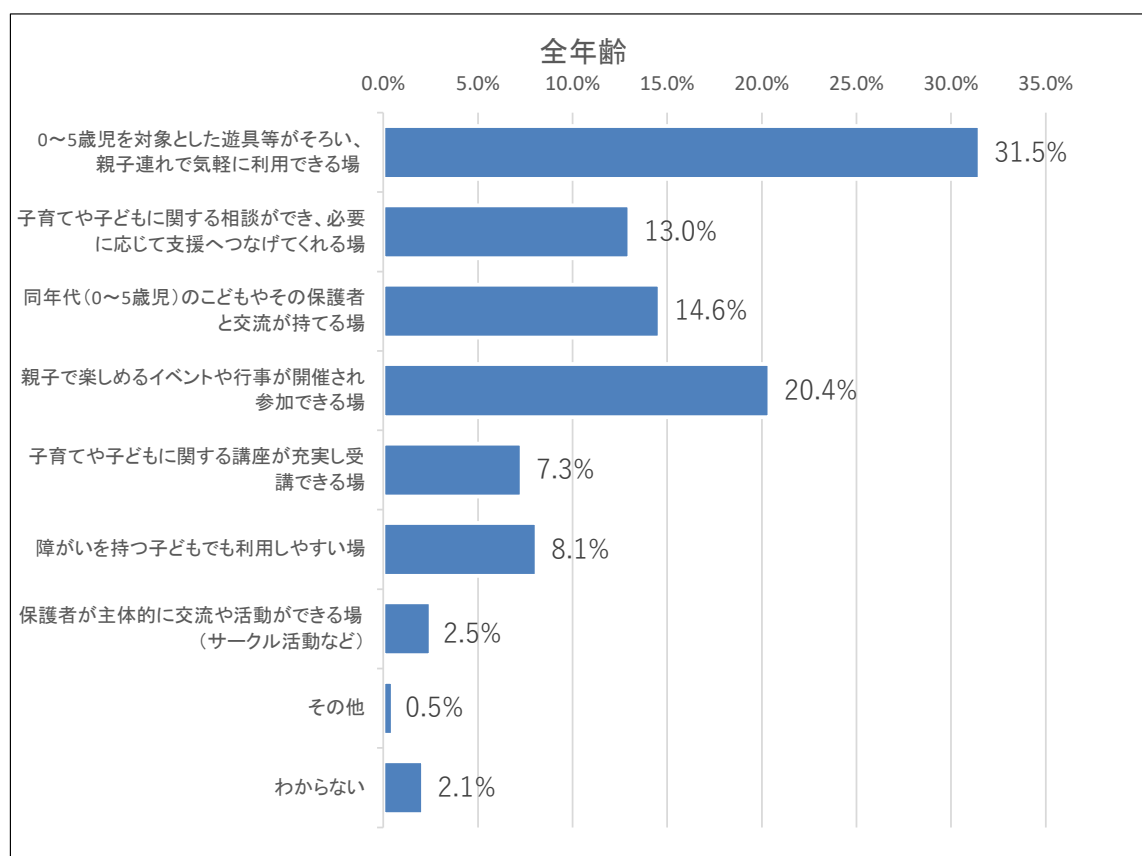
児童館の利用について

児童館に設けてほしい遊びや力を入れるべき取り組み、設けてほしい部屋などを尋ね、児童館に対する要望やニーズを調査しました。

1 児童館に設けてほしい遊び場、居場所（未就学児）

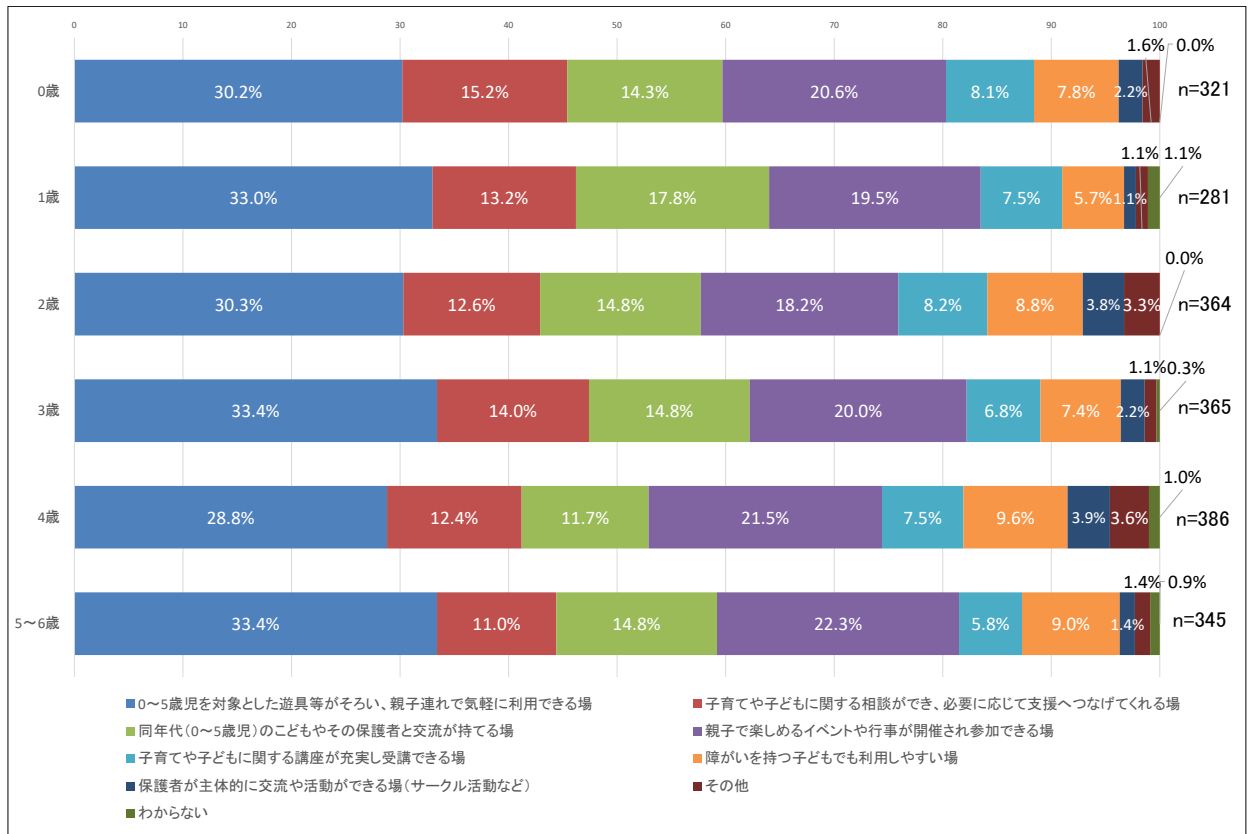
- 未就学児の保護者に児童館に設けてほしい遊び場、居場所を尋ねたところ、「0～5 歳児を対象とした遊具等がそろい、親子連れで気軽に利用できる場」が 31.5% で最も多く、次いで「親子で楽しめるイベントや行事が開催され参加できる場」が 20.4%、「同年代（0～5 歳児）のこどもやその保護者と交流が持てる場」が 14.6% でした。
- 年齢別ではすべての年齢において「0～5 歳児を対象とした遊具等がそろい、親子連れで気軽に利用できる場」が最も多く、次いで「親子で楽しめるイベントや行事が開催され参加できる場」、4 歳を除いた全年齢においては「同年代（0～5 歳児）のこどもやその保護者と交流が持てる場」、4 歳では「子育てや子どもに関する相談ができ、必要に応じて支援へつなげてくれる場」の順でした。

■市では児童館で次のような取り組みを進めていきたいと考えておりますが、児童館に設けて欲しい遊び場、居場所はどのようなところですか。（該当するものすべて）



n = 2,062

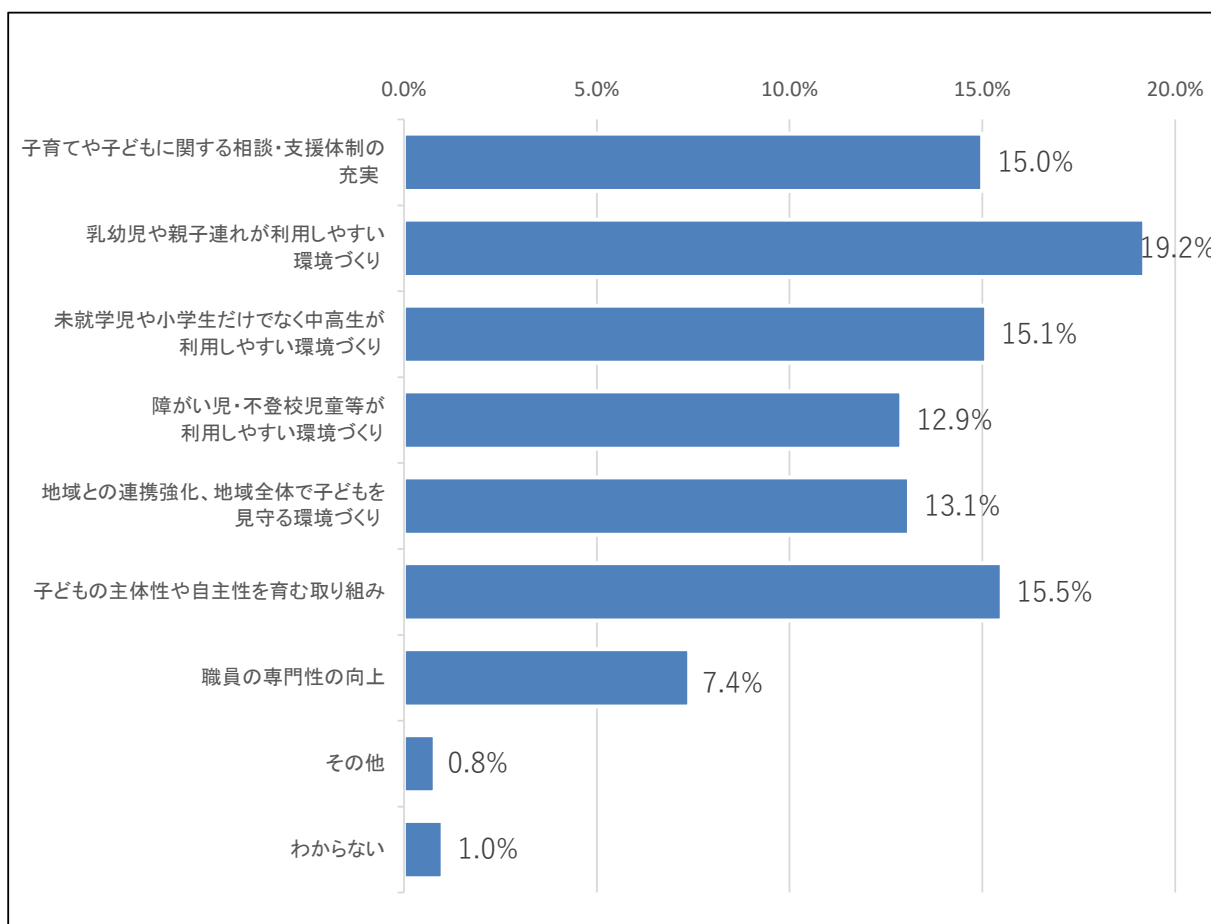
■年齢別回答状況



2 児童館で力を入れるべき取り組み（小学生）

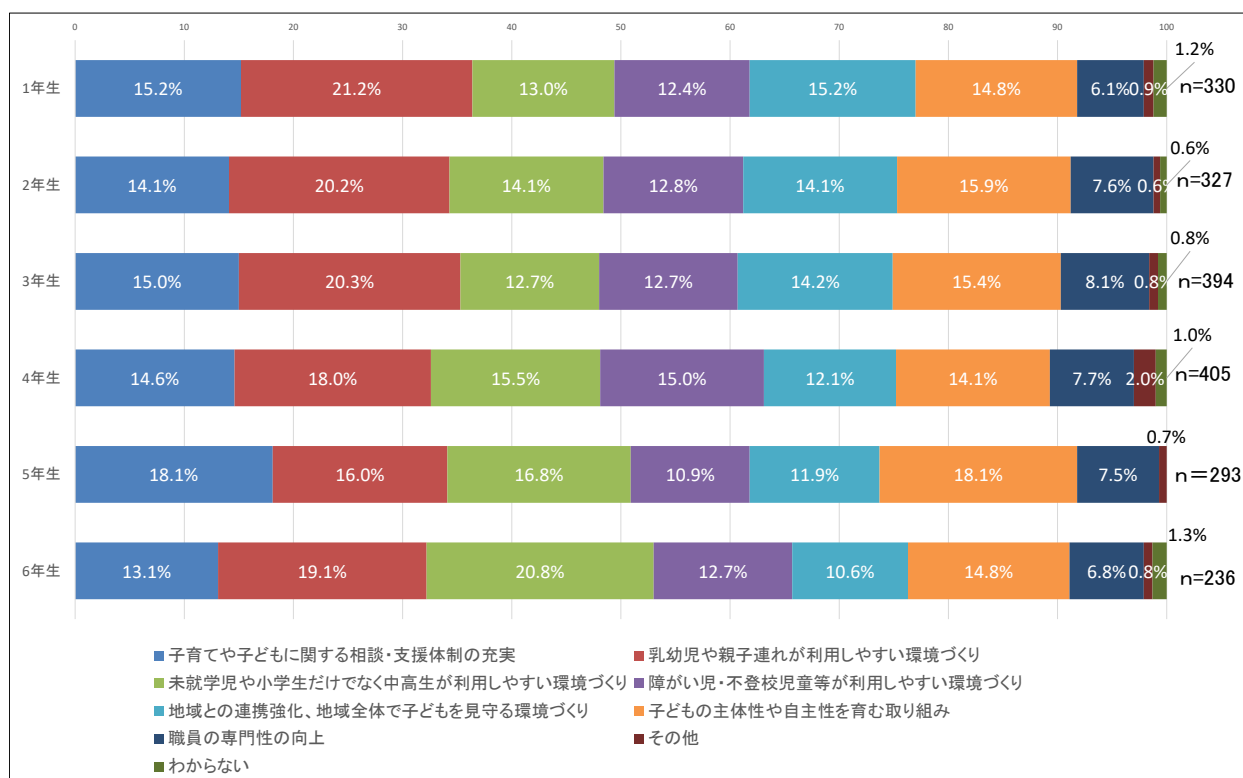
- 小学生の保護者に児童館で力を入れるべき取り組みを尋ねたところ、「乳幼児や親子連れが利用しやすい環境づくり」が19.2%で最も多く、次いで「子どもの主体性や自主性を育む取り組み」が15.5%、「未就学児や小学生だけでなく中高生が利用しやすい環境づくり」が15.1%でした。
- 学年別では1年生から4年生は「乳幼児や親子連れが利用しやすい環境づくり」、5年生は「子育てや子どもに関する相談・支援体制の充実」及び「子どもの主体性や自主性を育む取り組み」、6年生は「未就学児や小学生だけでなく中高生が利用しやすい環境づくり」が最も多く回答がありました。次いで1年生は「子育てや子どもに関する相談・支援体制の充実」と「地域との連携強化、地域全体で子どもを見守る環境づくり」、2年生・3年生・5年生は「子どもの主体性や自主性を育む取り組み」、4年生は「未就学児や小学生だけでなく中高生が利用しやすい環境づくり」、6年生は「乳幼児や親子連れが利用しやすい環境づくり」が多くありました。

■市では児童館で次のような取り組みを進めていきたいと考えておりますが、力を入れるべきことは何だと思えますか。（該当するものすべて）



n=1,985

■年齢別回答状況

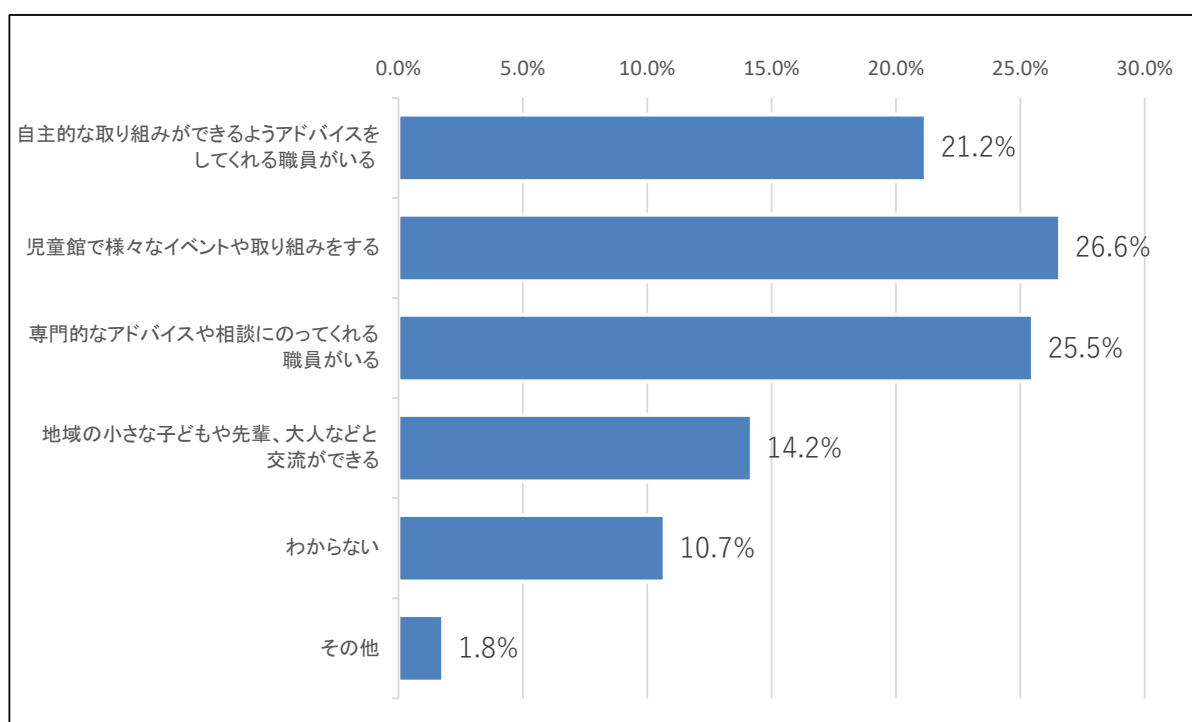


3 児童館に期待すること（中学生・高校生世代）

①中学生

- 中学生の保護者に児童館に期待することを尋ねたところ、「児童館で様々なイベントや取り組みをする」が26.6%で最も多く、次いで「専門的なアドバイスや相談にのってくれる職員がいる」が25.5%、「自主的な取り組みができるようアドバイスをしてくれる職員がいる」が21.2%でした。

■市では児童館で次のような取り組みを進めたいと考えておりますが、児童館に期待することはありますか。（該当するものすべて）

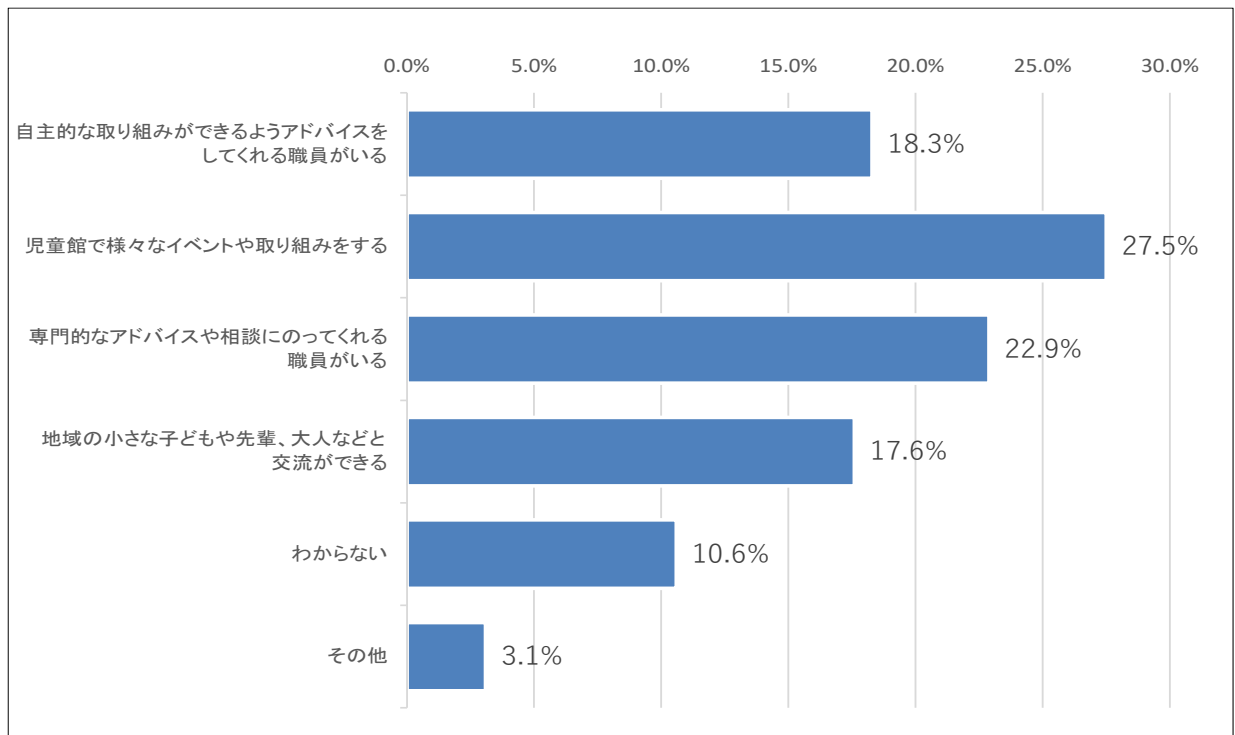


n=968

②高校生世代

- 高校生世代に児童館に期待することを尋ねたところ、「児童館で様々なイベントや取り組みをする」が27.5%で最も多く、次いで「専門的なアドバイスや相談にのってくれる職員がいる」が22.9%、「自主的な取り組みができるようアドバイスをしてくれる職員がいる」が18.3%でした。

■市では児童館で次のような取り組みを進めたいと考えておりますが、児童館に期待することはありますか。（該当するものすべて）



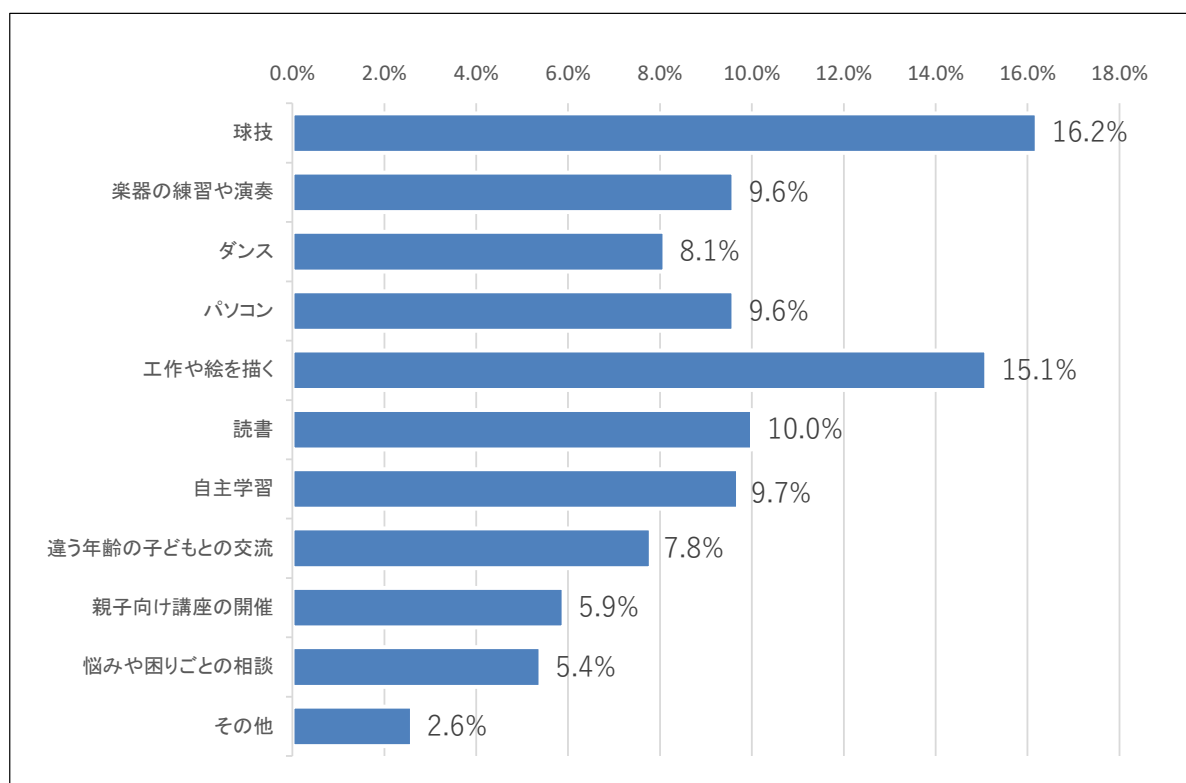
n=415

4 児童館でできるとよいこと（小学生・中学生・高校生世代）

①小学生

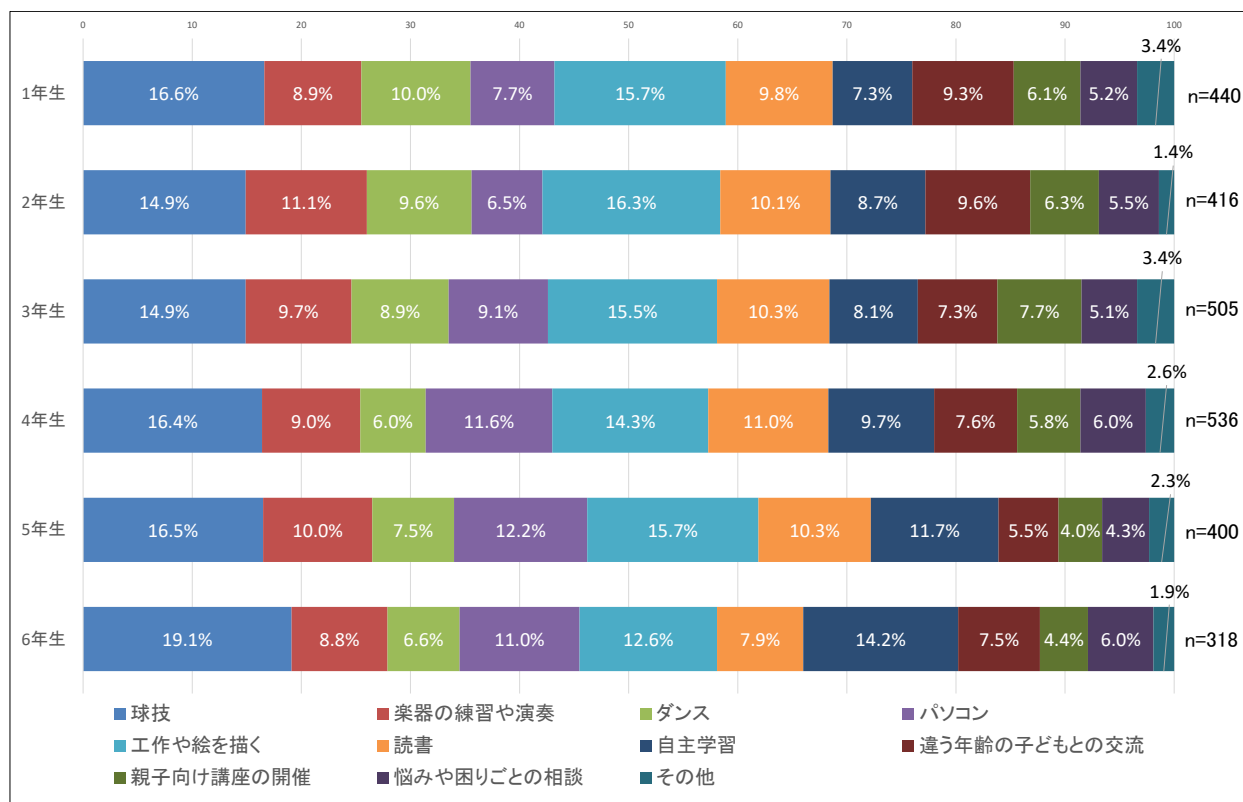
- 小学生保護者に児童館でできるとよいことを尋ねたところ、「球技」が16.2%で最も多く、次いで「工作や絵を描く」が15.1%、「読書」が10.0%であった。
- 年齢別では、1年生と4年生から6年生では「球技」、2年生と3年生では「工作や絵を描く」が最も多く回答がありました。次いで1年生、4年生、5年生では「工作や絵を描く」、2年生と3年生では「球技」、6年生では「自主学習」が多くありました。

■市では児童館で様々な遊びや運動などができるよう計画していきたいと考えておりますが、どのようなことができたらいいと思いますか。（該当するものすべて）



n=2,615

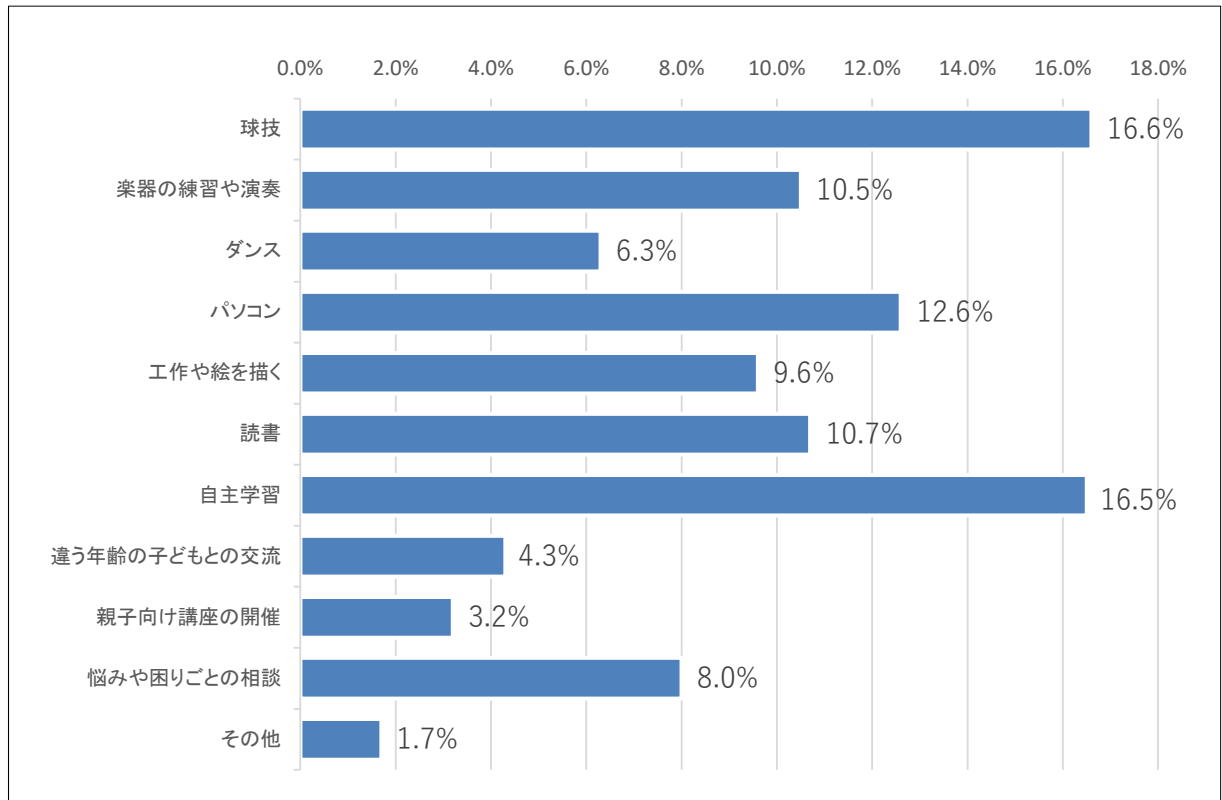
■年齢別回答状況



②中学生

- 中学生保護者に児童館でできるとよいことを尋ねたところ、「球技」が16.6%で最も多く、次いで「自主学習」が16.5%、「パソコン」が12.6%でした。

■市では児童館で様々な遊びや運動などができるよう計画していきたいと考えておりますが、どのようなことができたらいいと思いますか。（該当するものすべて）

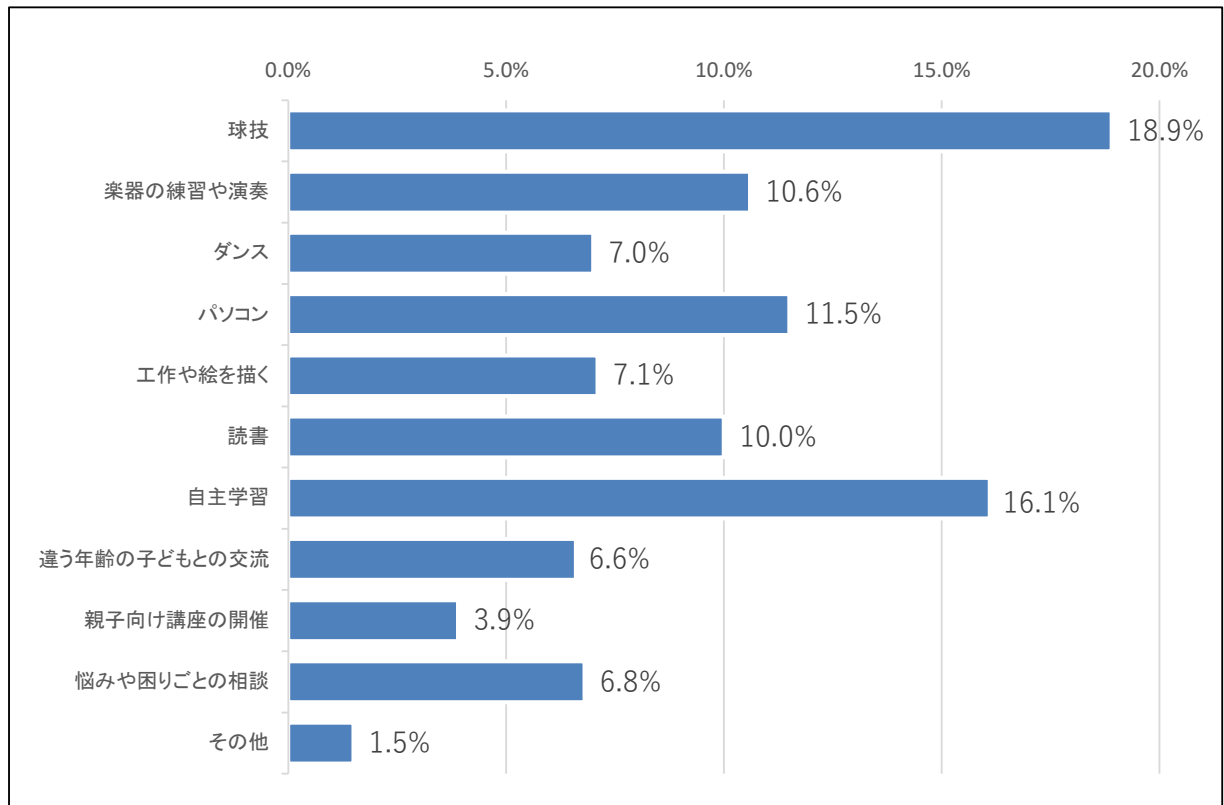


n=968

③高校生世代

- 高校生世代に児童館でできるとよいことを尋ねたところ、「球技」が18.9%で最も多く、次いで「自主学習」が16.1%、「パソコン」が11.5%でした。

■市では児童館で様々な遊びや運動などができるよう計画していきたいと考えておりますが、どのようなことができればよいと思いますか。（該当するものすべて）



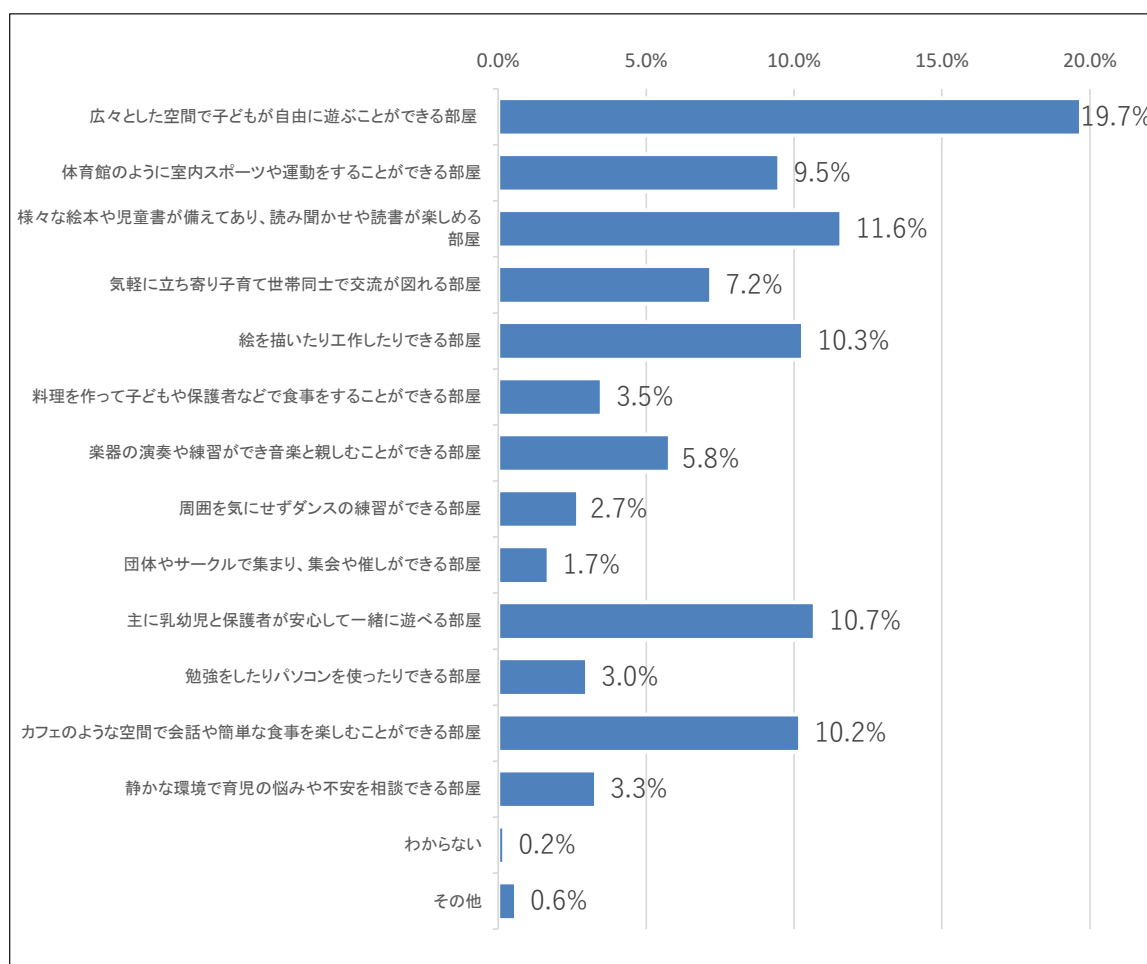
n=820

5 児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋

①未就学児

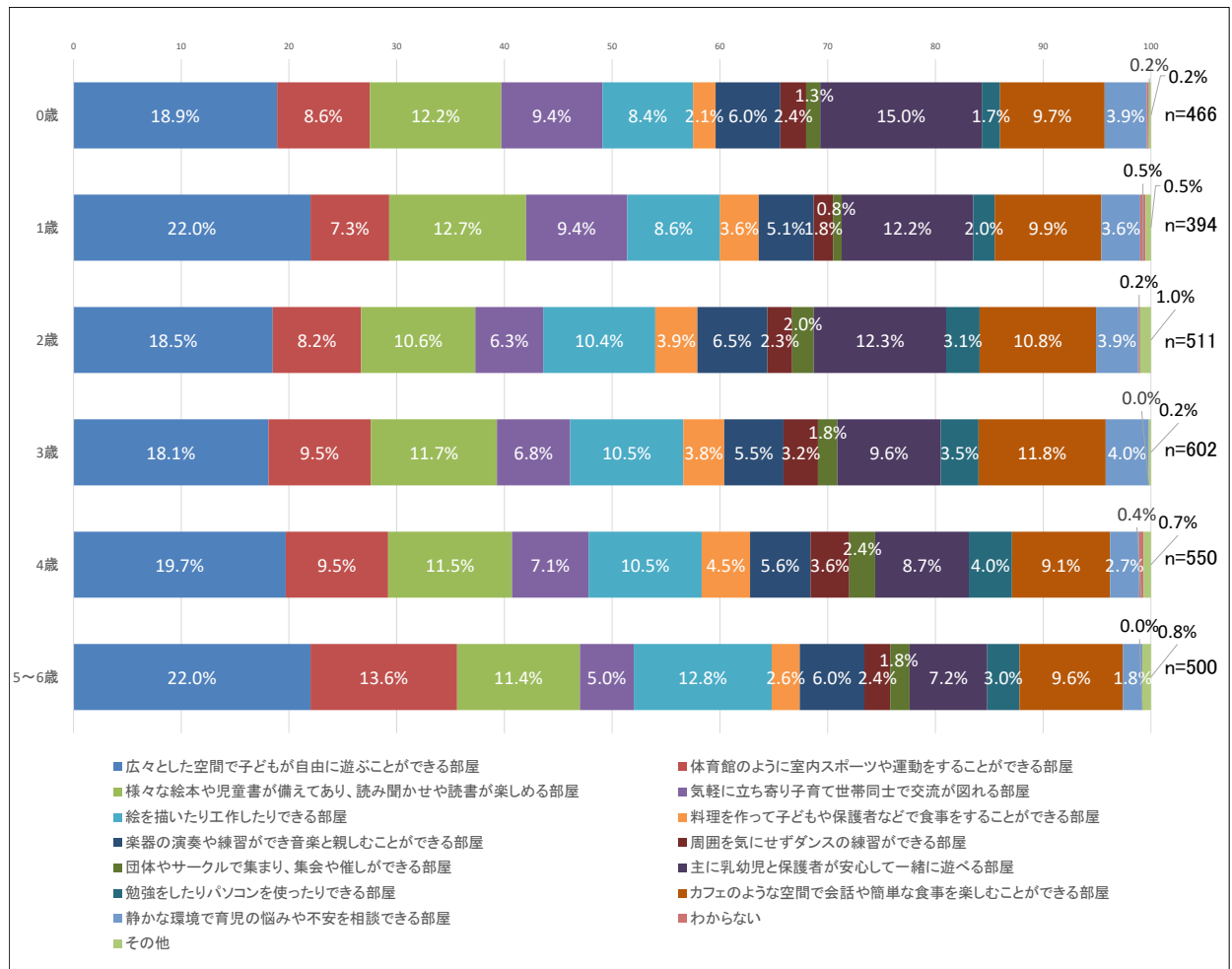
- 未就学児保護者に児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋を尋ねたところ、「広々とした空間で子どもが自由に遊ぶことができる部屋」が19.7%で最も多く、次いで「様々な絵本や児童書が備えてあり、読み聞かせや読書が楽しめる部屋」が11.6%、「主に乳幼児と保護者が安心して一緒に遊べる部屋」が10.7%でした。
- 年齢別では、全年齢で「広々とした空間で子どもが自由に遊ぶことができる部屋」が最も多く回答がありました。次いで0歳及び2歳では「主に乳幼児と保護者が安心して一緒に遊べる部屋」、1歳及び4歳では「様々な絵本や児童書が備えてあり、読み聞かせや読書が楽しめる部屋」、3歳では「カフェのような空間で会話や簡単な食事を楽しむことができる部屋」、5歳から6歳では「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」が多くありました。

■市では児童館で次のような部屋をつくっていきたいと考えておりますが、児童館に設けて欲しいまたは必要だと思う部屋はどのようなところですか。（該当するもの3つ）



n=3,023

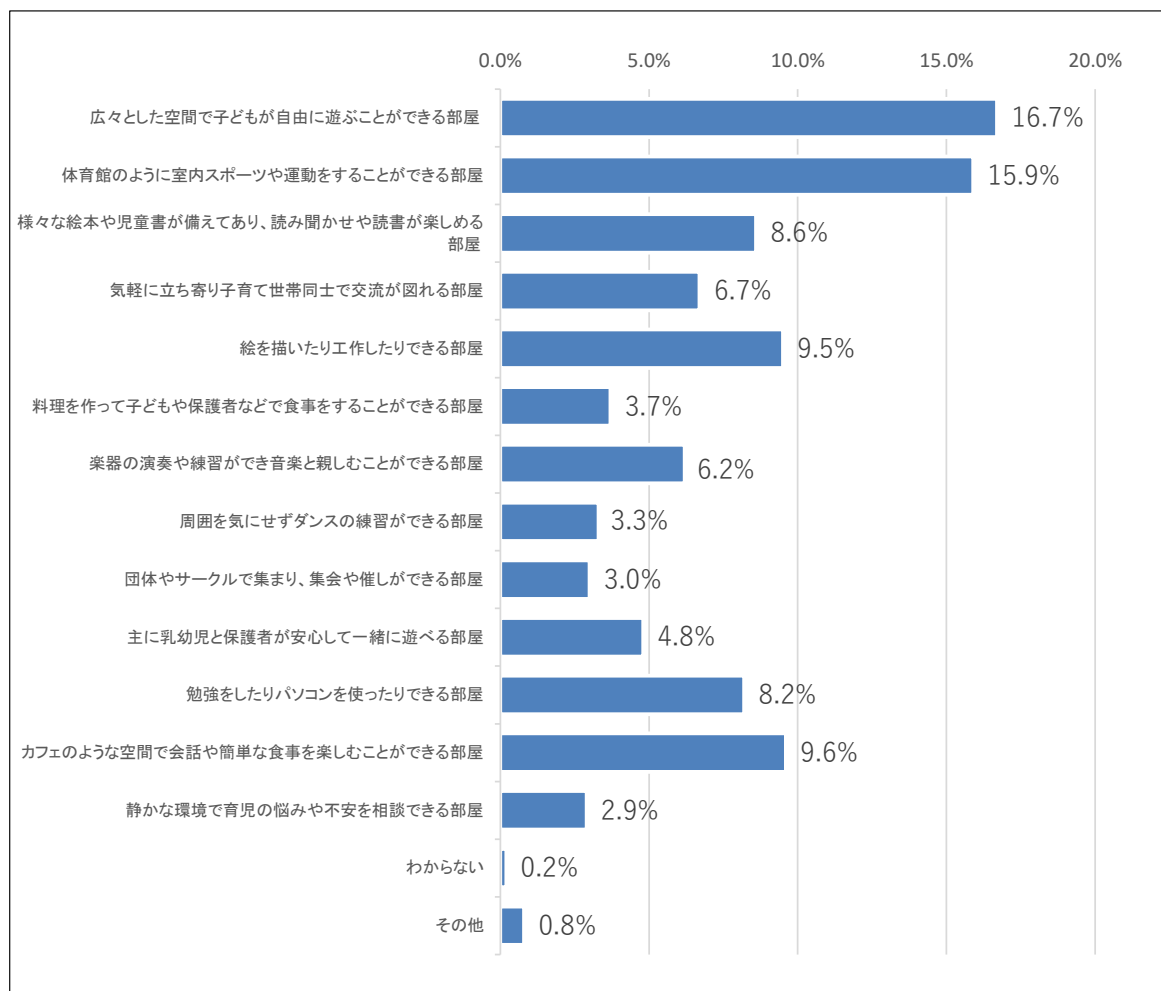
■年齢別回答状況



②小学生

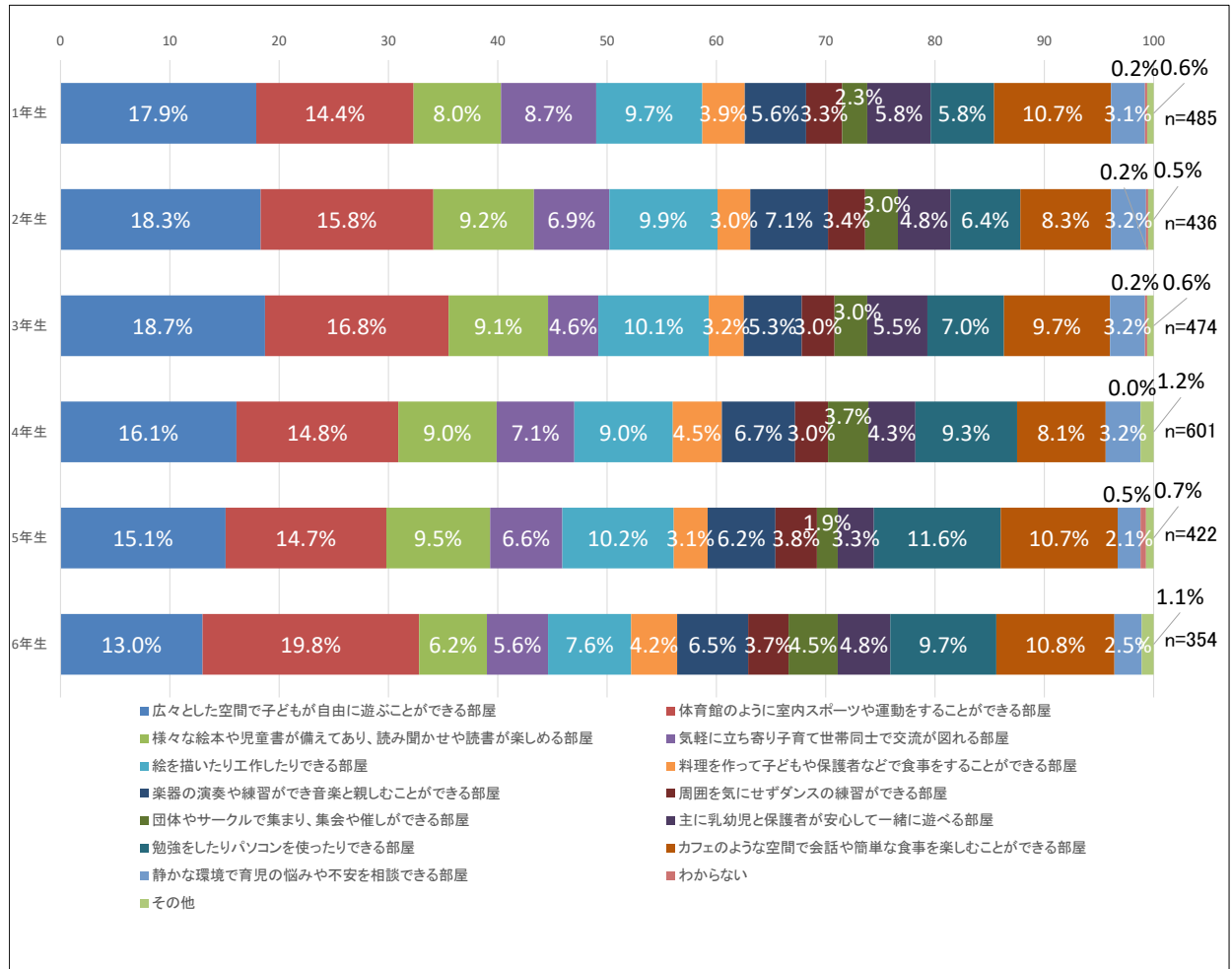
- 小学生保護者に児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋を尋ねたところ、「広々とした空間で子どもが自由に遊ぶことができる部屋」が16.7%で最も多く、次いで「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」が15.9%、「カフェのような空間で会話や簡単な食事を楽しむことができる部屋」が9.6%でした。
- 年齢別では、1年生から5年生では「広々とした空間で子どもが自由に遊ぶことができる部屋」、6年生では「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」が最も多く回答がありました。次いで1年生から5年生では「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」、6年生では「広々とした空間で子どもが自由に遊ぶことができる部屋」が多くありました。

■市では児童館で次のような部屋をつくっていきたいと考えておりますが、児童館に設けて欲しいまたは必要だと思う部屋はどのようなところですか。（該当するもの3つ）



n=2,772

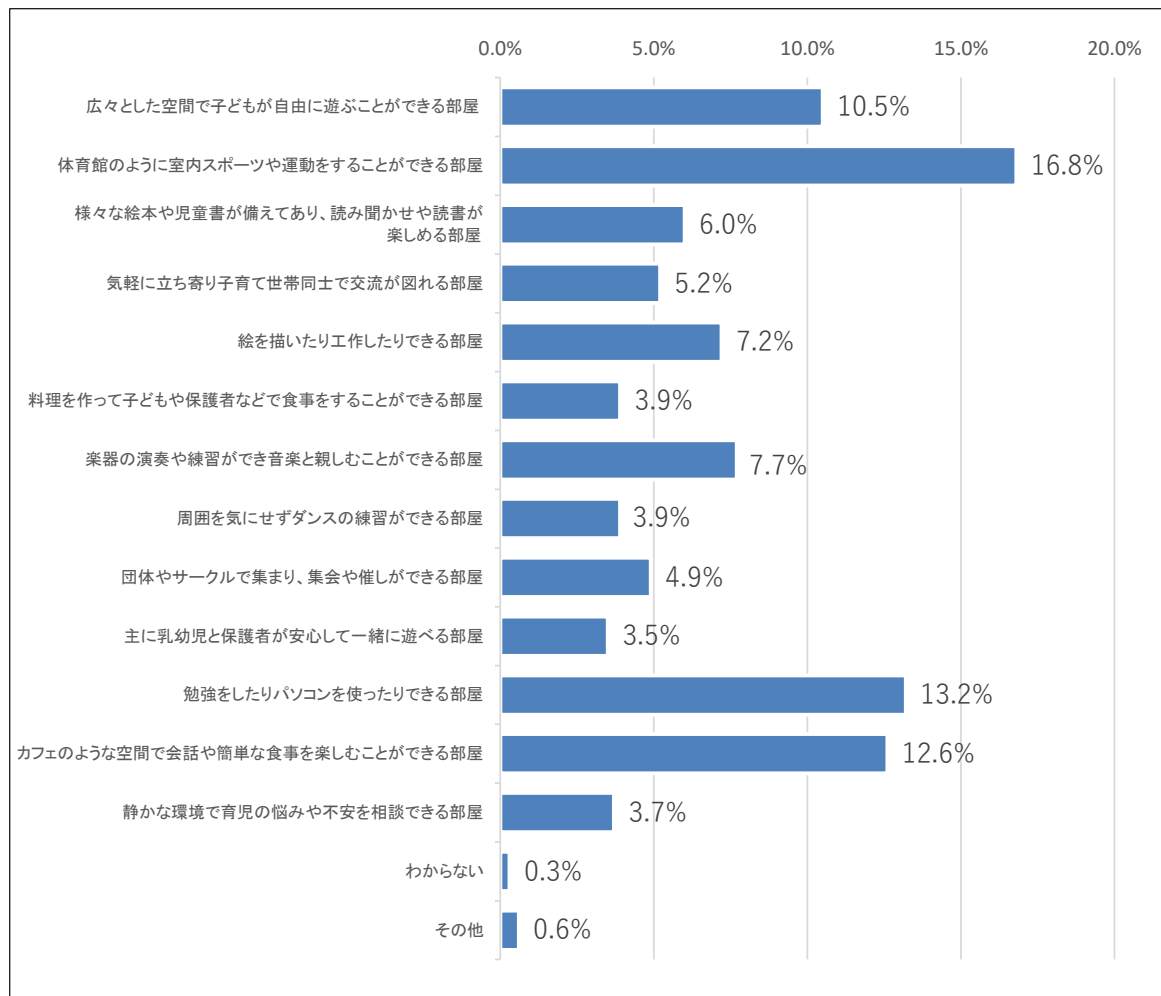
■年齢別回答状況



③中学生

- 中学生保護者に児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋を尋ねたところ、「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」が16.8%で最も多く、次いで「勉強をしたりパソコンを使ったりできる部屋」が13.2%、「カフェのような空間で会話や簡単な食事を楽しむことができる部屋」が12.6%でした。

■市では児童館で次のような部屋をつくっていきたいと考えておりますが、児童館に設けて欲しいまたは必要だと思う部屋はどのようなところですか。（該当するもの3つ）

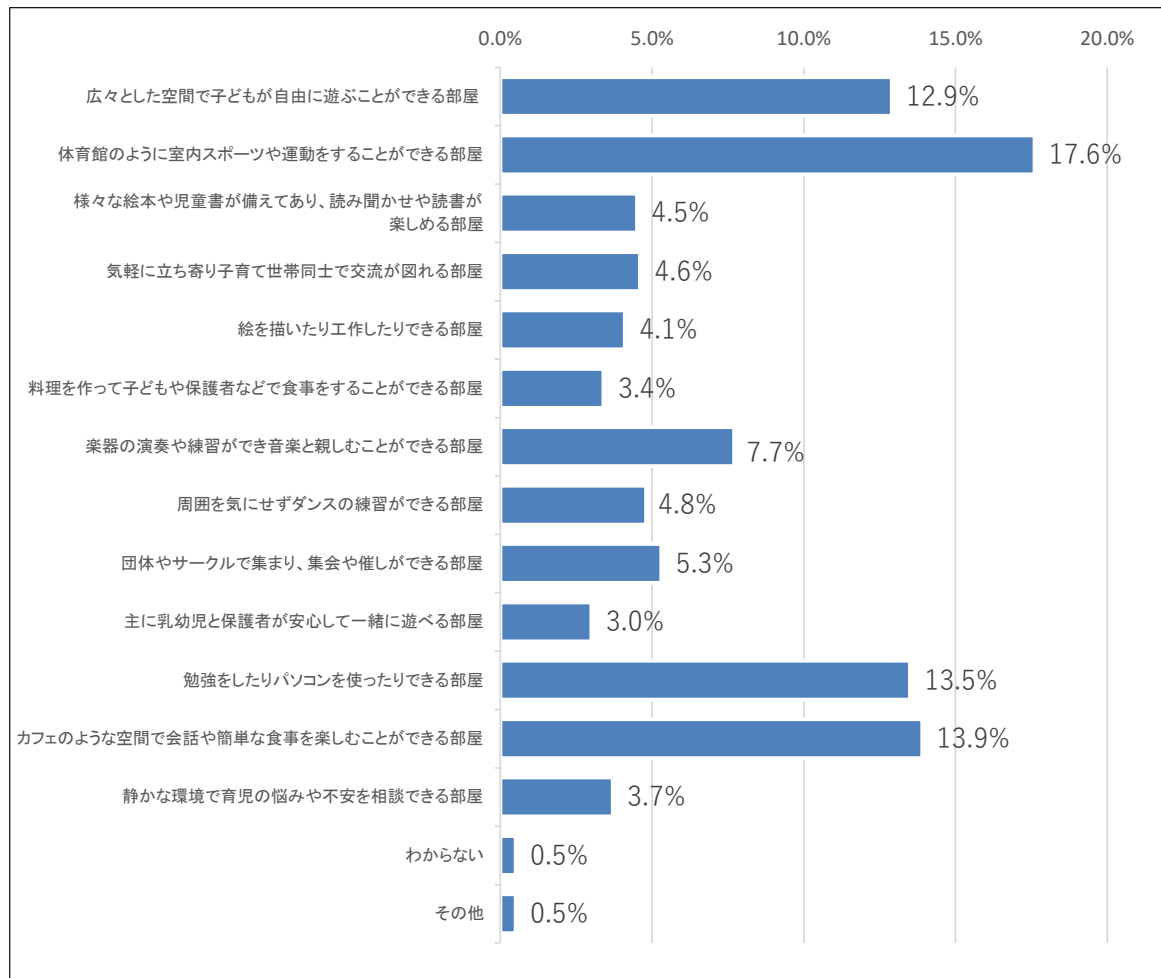


n = 1,140

④高校生世代

- 高校生世代に児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋を尋ねたところ、「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」が17.6%で最も多く、次いで「カフェのような空間で会話や簡単な食事を楽しむことができる部屋」が13.9%、「勉強をしたりパソコンを使ったりできる部屋」が13.5%でした。

■市では児童館で次のような部屋をつくっていきたいと考えておりますが、児童館に設けて欲しいまたは必要だと思う部屋はどのようなところですか。（該当するもの3つ）



n = 961

自由記述

子供が行って楽しかった施設（未就学児及び小学生の保護者が対象）や児童館に対する意見、要望を自由記述で回答を得ました。

1 子どもが行って楽しかった施設

- 未就学児及び小学生の保護者を対象に子どもが行って楽しかった児童館・場所・公園・施設などを尋ね、その理由を質問しました。回答が多かった主な屋内施設を市内、県内、県外で集計し分類しました。

①未就学児

ア 市内施設

施設名	分類	件数	理由
深谷市東幼稚園	子育て支援センター	12	・たくさんのおもちゃ、電車や車がある。 ・プラレールやトミカがある。 ・乳児でも遊べる環境が整っていたから。
ふきのとう保育園	子育て支援センター	11	・赤ちゃんも興味を引くおもちゃがたくさんありまだ現在7ヶ月でも家にはないおもちゃというだけで楽しそうにしている。 ・お散歩も自由にさせてもらえてありがたい。 ・虫取りや泥遊び、家庭では使わなくなった調理器具での砂遊び、夏にはプールなど自由度の高い遊びが好みだった様子です。
明戸保育園	子育て支援センター	8	・通常の個々に遊ぶのも、イベント(広場)も好きです。 ・たくさんのおもちゃ、絵本が借りれる。 ・電車のおもちゃがあり、場所が広い。
みらい幼稚園おかべ	子育て支援センター	7	・家にはないおもちゃがあったり、歌や手遊び等、同じ位の月齢の子達とのふれあいもできるから。 ・絵本をたくさん読むとキーホルダーが貰えたり体操、読み聞かせ、ものづくりのイベントを利用して貰いました。保育園に通い始めたのでなかなか参加できなくなりましたが子供は楽しそうに参加していました。 ・1、2歳頃に丁度良い。最近は土曜午前中に行き、午後は本庄市日の出児童館へ行くことも。ゆっくり絵本を選んで借りてくる。
川本若竹幼稚園	子育て支援センター	5	・園庭で遊べる、おもちゃがたくさんある。 ・広さも丁度いい、荷物置き場有。
ハート・PoPo (深谷保育園)	子育て支援センター	4	・室内遊びの後、園庭で遊べる。 ・様々な体験ができる。 ・季節に合わせた歌、制作、お遊戯を楽しんで参加できた。
花園第三保育室 (オアシス)	子育て支援センター	4	・0歳児が遊べるおもちゃがたくさんある、広い。 ・近くて先生や他のお子様と遊べて刺激になる。

ひよこひろば	子育て支援センター	3	・先生が子供と遊んでくれるので親以外にふれあう人が居る。 ・職員さんが神対応で、子供も母もリフレッシュできとても居心地がいいです。そのためか利用者さんも多く、子供も知ってるお友だちと遊べるのもあって行きたがります。 ・朝から 14 時までお昼休み無しで、通して空いているのはここの支援センターだけでした。午前や午後で区切られている支援センターだと、遅く起きた朝などはすぐに閉まってしまい午後は昼寝があったりで行けないので、本当に自由で便利で助かりました。
すみれ保育園	子育て支援センター	3	・赤ちゃんも興味を引くおもちゃがたくさんありまだ現在 7 ヶ月でも家にないおもちゃというだけで楽しそうにしている。 ・お散歩も自由にさせてもらえてありがたい。
パティオ	その他公共施設	8	・流れるプールで流されて潜るだけでも楽しい！
南公民館	その他公共施設	8	・1、2 歳頃にちょっと遊びたい時に丁度良い。屋内の施設は天候に左右されないところが良い。

イ 県内施設

施設名	分類	件数	理由
本庄市 (前原児童センター) (児玉児童センター(アスピア)) (日の出児童センター)	児童館	14	・3 ヶ所あり決められた曜日に製作やベビママヨガ、キッズピクス、リトミック、運動(跳び箱、マットなど)各専門の先生を呼びママも子どもと一緒に体を動かせる日があつてよかった(予約制のものもあり)。 ・小さな砂場もあり小さな子供でも楽しめた。 ・おもちゃが借りられるのが楽しい、室内に少しだけ遊具がある。日曜休みが残念。 ・おもちゃの種類が多く、遊び足りない様子だった。また、体育館での手押し乗り物も充実していて、子ども達が飽きなかった。 ・先生が常駐していて幼い兄弟を連れていっても上の子の相手をしてくれたり、サポートしてくれる。また、市販の知育玩具もきちんと整備されていて、楽しく遊べるから。 ・ボルタリングなどのアスレチックが好きだから。 ・室内でのおもちゃの貸し出し等があり、お気に入りのおもちゃを見つけられる。 ・雨の休日に行く場所に困った時に体も動かせるし兄弟それぞれが楽しめるおもちゃがある。 ・綺麗な室内で幼児向けのおもちゃや本がたくさんあったので退屈することなく遊べた。

妻沼児童館	児童館	10	・どれも無料で気軽に利用できるのがいい。 ・広々としていて身体を使った遊びが伸び伸びと出来るから。 ・広々している。 ・広々としているため未就園児の頃は行っていました。
上尾市 (こどもの城)	児童館	7	・自由に走り回れるところが◎あと公園だと動けないので室内の安心感があるみたいです。 ・子供が11ヶ月くらいの時に利用したが、乳幼児室があり安心して遊べた。また、様々な年齢の子供達がのびのびと遊んでおり雰囲気がとても良かった。 ・赤ちゃんから小学生まで遊べて楽しい。影絵が素敵。図書室もある。トランポリン、体育館には、車が沢山。
寄居町かわせみ荘	児童館	6	・巨大トランポリンがあり、今まで体験したことなかったのですごく楽しかったみたいです。 ・大きなトランポリンやオモチャ、卓球などいろいろな遊びができる。 ・図書館、トランポリン、乗って遊ぶ車、プラレールなど息子の好きな遊び場がそろっている。更に近くにかわせみ河原があり河原で虫を見つれたり川で水遊びが出来る。
北本市児童館	児童館	6	・騒いでも大丈夫な子ども用の図書館や、珍しい海外製の安全な知育玩具があり、子どもがのびのびと遊べるから。飲食専用の清潔な部屋もあって、一日中楽しめるから。 ・掃除や消毒が行き届いており清潔で遊ぶものがたくさんあって子供が楽しんでいました。 ・様々な遊びの空間が分かれていたり年齢、時間別で利用できる場所が分かれていたので幼い子どもでも安心して遊ばせることが出来た。 ・広々としているため未就園児の頃は行っていました。室内でもキネティックサンドで砂場遊びができる。 ・未就園児、未就学児、小学生どの年齢の子供でも楽しめてたくさん体を動かすことができる。 ・マンガもあるのが嬉しい。
くまびあ くまっぺ広場 (熊谷市)	子育て支援センター	5	・いろいろなおもちゃがあり、先生にも遊んでもらえたから。 ・保護者に対しての支援も大きくて利用しやすかった。
ソーレ&マーレ (東松山市)	子育て支援センター	4	・児童館はお昼が持ち込みで食べられる場所がある、駐車場が広い、しっかり体を動かせるスペースがある、イベントなどの企画あり、スタッフの方々の対応が良いなどの理由で通っていました。 ・1日に2回、職員による歌や手遊びの時間が設けられていて楽しめた。また食事を出来る部屋があるのはありがたかった。

キッズランド イオンモール内 (熊谷市)	民間施設	14	・雨でも遊べる。 ・雨の日でも楽しく思いっきり遊べる。 ・何種類もの遊具があり0歳も3歳もとっても楽しんでいます。 ・ボールプールやゲームがお気に入り。 ・おままごとのおもちゃが多いから。 ・雨の日も思いっきり遊べる。 ・雨の日も体を動かして遊べる。 ・室内で乗れる4輪の車が好き、ボールプールが好き。 ・おままごとのおもちゃがたくさんあり、気に入っているようです。
モーリーファンタジー イオンモール内 (羽生市)	民間施設	5	・子供だけで2時間くらい預かってくれて大人がゆっくり買い物できる。 ・室内遊具が好きで、滑り台やトランポリン、ボールプール、ごっこ遊びやおもちゃなど様々な遊び場があって好きみたいです。また天候に左右されず、転んでも痛くないので怪我の心配が外より少ないです。 ・保育士資格を持った方が中にいてくれるので安心です。 ・ボールプールやたくさんの遊び場がある。
ポーネルンド	民間施設	4	・ボールプールなどあって楽しそうに遊んでいた。 ・中は綺麗でポーネルンドの様々なおもちゃも試せる上に、室内は安全で親が安心して遊ばせることが出来ます。床も柔らかいクッションフロアで走って転んでも安心です。

ウ 県外施設

施設名	分類	件数	理由
群馬こどもの国 (太田市)	児童館 (公園含む)	53	・外遊びも室内遊びも充実しているため。 ・とても広く子供の好きな遊具がたくさんあったから。 ・アスレチックが好きなのでたくさんの遊具で遊ぶことをとても喜びます。 ・広い芝生やたくさんの遊具があり、子どもからリクエストがあります。 ・科学的な知識も勉強出来る遊びがたくさんあって小さい子供から大きい子、大人まで楽しめる。 ・アスレチックがあるから。 ・大きい遊具や水遊びができる。 ・自然多い、遊具も充実。 ・大きくて長い滑り台やふわふわドームが特にお気に入りのようです。工作などの体験や音楽演奏やライトアップ等色々なイベントもあり、園内の食事処、蛍やじゃぶじゃぶ池もあるのも嬉しいです。 ・大きな遊具があるところ。長い滑り台やふわふわドームがあると喜ぶ。 ・無料で一日中遊べる。

			・入園料無料で雨でも児童館で楽しめる。食料を持って行って食べる場所も多い。じゃぶじゃぶ池が利用できた時はそれも魅力的だった。 ・室内でも遊べるし、遊具が充実している。 ・工作、パソコン、遊具の種類が豊富、きれいで安全、ご飯も食べられて1日過ごせる。
境児童館どんぐり	児童館	20	・トランポリン。 ・室内も室外も程よい大きさであり混まない。 ・お外遊びや水遊びなど自然を感じて遊べます。真夏や真冬でもお外遊びしたいが、避難できるお部屋・木陰があるから安心して遊ばせられる。 ・境児童センターより遠かったので時間があるときにしか行かなかったのですが中でも外でも遊具が充実していた。併設したグラウンド?も、大きい遊具もあり運動がてら晴れた日はよくこちらを利用していました。上の両方ともイベント等あり楽しく利用させていただきました。 ・室内におもちゃや絵本がたくさんあり屋外には遊具もあって一日遊べる。 ・トランポリン、跳び箱、三輪車などが室内にありました。 ・前に住んでいたアパートから近く歩きでよく利用していた。中ではボルダリング、トランポリン他雨の日でも体をたくさん動かせる遊具がたくさんあった。絵本もあったり、無料でぬりえを配布して色鉛筆の貸し出しもあり充実していた(おりがみ(5枚ほど)も無料でした)。 ・ボルダリングの壁、トランポリン、卓球台があるため。
前橋市児童文化センター 前橋こども公園	児童館 (公園含む)	9	・外のアスレチックがとても充実していて年齢に応じたいろいろな種類のアスレチックに建物の中にも児童館が入っていて鉄道模型や図書室、小さい水槽を複数用意した魚の観察コーナーなどがありイベントもやっていて遠出しても足を伸ばしたくなるような公園だった。 ・室内外の遊具の充実さ・プラネタリウム・雨天時でも室内で遊べる広さ。 ・信号や横断歩道など知育的要素もある公園で、室内にはプラネタリウム等もあって楽しめた。
高崎市児童館	児童館	3	・未就園児、未就学児、小学生どの年齢の子供でも楽しめるおもちゃや本、子育て支援等があるため兄弟姉妹で行きやすい。また、土日もやっているのが嬉しい。
元気プラザ 21 (前橋市)	その他公共施設	7	・プレイルームは利用料がかかるが、遊具がそろっているので納得。天候に左右されず、いろいろな遊びが楽しめるので良い。 ・有料だが、施設が綺麗で広々しており、さまざまな玩具があり充実している。 ・屋内で遊べる施設があるから。 ・1時間100円(子供のみ)かかりますが、室内でも思いっきり体を動かすことができ雨の日等外遊びができない時ははとても助かる。

壬生町おもちゃ博物館	その他公共施設	5	・室内の大型遊具が素晴らしい。小学生から小さな子まで楽しめる。親も見守るスペースもある。子供も沢山身体を使って遊べるので、この様な施設が近所にあるといいなと思った。有料でも子供を遊ばせたいと思う。 ・屋内施設で天候にも左右されず、広さも遊具も充実していて体を使って思い切り楽しめたから。 ・雨や熱中症が心配な時も室内で遊べる。 ・屋内で遊べる施設があるから。
群馬県立自然史博物館（富岡市）	その他公共施設	4	・中が広く、恐竜がいるから恐竜好きの子にはびったり ・博物館に子供の好きな恐竜、虫、動物が展示されていて、公園も充実していた。 ・子供が恐竜好きなのでよく行きます。外に公園もありキッチンカーも出ているので半日楽しめます。 ・公園にあるローラー滑り台。
Bのくに（太田市）	民間施設	24	・赤ちゃんから利用できる室内遊具(ボールプール、おままごとキッチン、滑り台、ベビージム等)が数多くあり、室内でも沢山身体を動かして遊べるから。 ・当時2歳とまだ歩けない1歳の兄弟が同じスペースで安全に一緒に遊ぶ事ができた。 ・いろんな種類の遊具があり2人とも飽きずに遊べた。・車好きなので車の乗り物があったのが良かった。 ・滑り台、おままごと、風船の遊具、ボールプール、自転車やキックボードなど広い室内遊び場で楽しい遊び場 ・雨天でも遊べる、遊具、人形など沢山ある。 ・遊具たくさんあり トイレなどきれい。 ・たくさんの遊具があり、子供がいつまでも帰りがたがらなかった。 ・おもちゃや遊具などたくさんあってとても良かった・雨でも遊べる。 ・色んなエリアがある、体をたくさん動かして遊べる。
キッズピア（足利市）	民間施設	16	・安価で子供の大好きな場所です。コロナ対策されてるので安心できます。 ・屋内で遊べる施設があるから。 ・体をたくさん動かして遊べる。 ・低料金でスタッフも常にいたり、おもちゃもたくさんあるのでコロナ前はよく行っていました。 ・屋内で天気の悪い時や暑い寒い等天候を気にせずに遊べる、おもちゃの種類が多い、低料金、人数制限があるので混雑し過ぎることがない、適度な広さで複数の子供を連れて行っても見守りができる、遊び場の見守りをしている係の人が約束を守らない子どもにきちんと注意してくれる、ロッカーや靴箱が完備している。 ・室内で思いっきり遊べる、安いのでよく利用しています。
FUN VILLAGE スマーク伊勢崎内	民間施設	6	・雨の日でも滑り台やボールプール等があり楽しんでいた為。 ・屋内で遊べるアスレチックがある。 ・リカちゃんランド。

②小学生

ア 市内施設

施設名	分類	件数	理由
ハート・PoPo (深谷保育園)	子育て支援センター	2	・様々な行事があるため。
パティオ	その他公共施設	13	・近くなので自転車でいけてアスレチックで遊べるからです。 ・プールも広い公園もたくさん遊べて楽しんでいるから。
アクロス (花園図書館)	その他公共施設	4	・ログハウス風で、ゆったりと読書を楽しめる。
岡部公民館、図書館	その他公共施設	4	・清潔でたくさんの本があり、勉強もしやすい環境。
ビッグタートル	その他公共施設	3	・広い体育館があり、さまざまな自転車で遊べるから。 ・バドミントンが楽しかったです。
南公民館	その他公共施設	2	・プレイルーム。

イ 県内施設

施設名	分類	件数	理由
本庄市 (前原児童センター) (児玉児童センター(ア スピア)) (日の出児童センター)	児童館	15	・おもちゃ・本などがたくさんある。
寄居町かわせみ荘	児童館	12	・トランポリンとピアノがあって楽しめた。 ・小学生が使えるトランポリンがある。 ・理由はテレビゲーム、卓球、トランポリン、図書館、 プラレール、自主勉強机、ブロック、おもちゃがあって 赤ちゃんから中学生くらいまで楽しく安心して利用出来 るからです。ご飯を買えたり、自分で弁当持ち込みで食 べる所もあり親子で気軽に利用出来ます。 ・大きなトランポリン等、他の児童館にないものがあった から。
妻沼児童館	児童館	8	・他の児童館にはない遊び道具があったから。 ・室内遊具がよかった。
北本市児童館	児童館	7	・広い新しい二階建ての児童館？広いし、クライミングや トランポリンもあり、駐車場も広い。光が入り明るい雰 囲気。 ・大型ボールプールやクライミングウォール、サイバーホ イールなどがあり、赤ちゃんから小学生まで楽しめる。 新しく綺麗だった。赤ちゃん・子供用トイレ施設が充実 している。 ・図書館で読み聞かせをして下さったり、2階、3階は明 るく見晴らしもよく、小さい子から楽しく遊べるスパー

			ス、大きくなっても楽しめるイベントがたくさんあり、子どもも参加したがっていました。 ・小さい頃に連れて行った時近隣の児童館とは比べものにならないくらい室内遊具が充実していて、とても楽しそうに遊んでいた。
上尾市 (こどもの城)	児童館	9	・広くていろいろ遊ぶことができた。
戸田市 (児童センターこどもの国) (プリムローズ)	児童館	3	・晴れた日には外の公園、雨の日でも中に砂場やボルダリングなどがあり楽しめた。 ・好きなときに自由に遊べる。
新座市児童館	児童館	2	・プラネタリウムがあったり、雨の日でも遊べる。外ではキャンプができます。
岩槻児童センター	児童館	2	・簡単な、プラ板工作を教えてもらいながらやったことは、何年経っても思い出に、残っているようです。ちょっとした催し物が楽しみだったようです。
埼玉県立川の博物館	その他公共施設	8	・子供の遊び場がありボートに乗ったり浮きの上を歩いたり公園ではできない遊びがある。また博物館にちょっとした工作ができるところがある。どっか行きたいところがあるか聞くと名前をあげる場所。 ・アスレチックが楽しい。
秩父キッズパーク	その他公共施設	4	・入場無料で、雨でも室内で体を動かして遊べる。 ・屋外・屋内遊具が豊富で天候に左右されず遊ぶことができる。
羽生さいたま水族館	その他公共施設	2	・魚を見れるから。公園もあってたくさん遊ぶことができるから。
埼玉県立川の博物館 自然の博物館 (長瀬町)	その他公共施設	2	・図鑑を見てから恐竜が好きになった。
キッズランド イオンモール内 (熊谷市)	民間施設	3	・雨でも室内で遊べるから。

ウ 県外施設

施設名	分類	件数	理由
群馬こどもの国 (太田市)	児童館 (公園含む)	102	・外でも室内でも遊べるので友達と予定を立てやすい。幼児から楽しめて 大人が付き添ってもコンパクトにまとまっているので疲れずに遊ばせられる。 ・アスレチックや水遊び場、サイクリングなど多様な遊び場として。体をたくさん動かせる場所。 ・自然が多くて思いっきり遊べて遊具もたくさんあって、特にポプスレーが最高に楽しい。1 日いても飽きない。プラネタリウムもある。 ・遊具が充実していて、ほとんど無料。水遊びもできて、1 日いられる。 ・豊かな自然の中で思いっきり身体を動かして遊べる。屋内施設もあり、雨天でも遊べる。 ・無料なのと、幼児も小学生も遊べる場所があるのは良いと思う。 ・外のアスレチックやじゃぶじゃぶ池が楽しかったです。 ・駐車場が広い。広場が広くて大きな滑り台がある。室内でも遊べるから。 ・遊具広場アスレチックに加えて、室内でも過ごせることはとても良いと思う。 ・広くて子供達が体を動かして遊べるし、雨天でも児童館でイベントやプラネタリウムを体験できるので助かりました。 ・卓球台、トランポリン、水遊びが出来るから。 ・広くてたくさんの遊具があるし、屋内にも遊べる施設があるから。 ・遊具が充実していて、室内は勉強になる遊びが沢山あるから。 ・遊びや学びの種類が豊富で、すべての年齢の子どもが(大人も)、広い自然の中で一日中遊べるから。無料で入場できる点もありがたい。(有料でも行くと思います。) ・身体を思いっきり動かせるアスレチックや勉強になるプラネタリウムがあってよい。お金がかからず 1 日遊べる。 ・広いし、たくさんの遊具が揃っている。また、プラネタリウムもある。 ・屋外では、小学生も楽しめるすべり台がある他、様々遊具があり楽しめる。屋内も充実している。
境児童館どんぐり	児童館 (公園含む)	27	・トランポリンがあるところが楽しかったようです。 ・屋内外楽しそうにしていた、雨の日でも室内でトランポリン、卓球、一輪車、ボルダリングができ、昼食もテラスでとれて、一日中遊べた。 ・卓球台、トランポリン、水遊びが出来るから。 ・トランポリンがあって楽しそうでした。 ・室内で絵本やおもちゃ遊びができるため、乳幼児の頃から利用している。

			・ウォールクライミングや一輪車などが室内にありました。 ・工作できたり、体育ホールでトランポリンをしたり、芝生のお庭があったりして施設内で自由に遊べるから。 ・大きなトランポリンがある。 ・小さい子供(乳児、幼児)から小学生くらいの子供が遊べる。外には遊具、水場があり、室内は絵本のお部屋、トランポリンや跳び箱、車に乗って遊べる少し広めのお部屋、卓球ができるお部屋、パズルや塗り絵、ジェンガ、季節の工作などができる机のあるお部屋(パズルやジェンガなどは貸し出ししてくれます)。 たまに消防車が来るイベントをしていたり、雨や真夏日でも楽しく遊べる子供が大好きな場所です。 ・跳び箱やトランポリンがある施設。 ・卓球台やトランポリンなどなかなかできない設備があるし、おもちゃも豊富。屋外遊具や広場もあるので、屋内外で遊べる。 ・いろんなタイプの遊び方ができる為。 ・トランポリンや跳び箱が使えていい。 ・小さいが体育館があり、雨の日も身体を動かせる他、跳び箱がおいてあり、練習ができる。
尾島児童館	児童館	8	・外にはプールもあり本格的なトランポリンもある ・トランポリンやプラレールなど、小学生でも広いホールでのびのび遊べて楽しかった。 ・大きなトランポリンや、大きなブロックのお家、家にはないおもちゃを借りる事ができてとても楽しい。兄弟がいてもそれぞれ遊ぶ事ができるのでとても満足できた。 ・トランポリンや子供の玩具も沢山あって、小さい子から大きい子まで楽しめます。
前橋市児童文化センター 前橋こども公園	児童館 (公園含む)	12	・外遊び、遊具も充実し、さらにカートも乗れる他、本コーナーやプラネタリウムなどの室内遊びも充実している。 ・色々な遊びが出来る。 ・遊びながら交通ルールを学べる。 ・低年齢から小学生まで興味をもって遊べる遊具があるので、兄弟で行ってもそれぞれが楽しめる。複数の遊具で人が分散されるので、混んでいてもあまりストレスを感じない。芝生や木陰があり、お弁当持参で過ごせる。雨の日はプラネタリウムや図書スペースなど室内でも過ごせるから。
まゆドーム (伊勢崎市)	その他公共施設	17	・高学年向けのアスレチックがあるから。 ・無料でたくさんの友達と集まって遊べるから。 ・たくさんの遊具や施設、ボールやフリスビーのレンタルがあり、屋外でも屋内でも楽しめた。
ぐんま昆虫の森 (桐生市)	その他公共施設	6	・昆虫が好きで子どもの興味をひくような掲示物や昆虫が沢山いる。 ・生き物にふれあえるため。

元気プラザ 21 (前橋市)	その他公共施設	4	・屋内トランポリンが大きくて楽しかったです。 ・お金はかかるが低料金で利用できる。兄弟それぞれが興味のあるものを見つけられて遊べる。天候に左右されずに利用できる。体を動かす室内遊具が楽しい。
B のくに (太田市)	民間施設	10	・室内遊具が充実して幼児期は楽しそうでした。 ・室内で遊べる広々とした施設。雨の日や暑い日も体を動かすことができてありがたい。 ・ボーネルンドコーナー。 ・広くて遊ぶ遊具たくさんがある。小学生未就学児も遊べるので助かる！ ・遊具もあり、天候問わず、走り回って遊べるから。
キッズピア (足利市)	民間施設	10	・たくさんの遊具があり、おままごとにしても品数が多くお店やさんやレンジであそべたり、体を動かす物、それだけではなくて、画像の遊べる物もありとても楽しく、それでも値段が安くて行きやすいから。 ・室内なのに遊具が充実している。 ・メディアブースのマインクラフトが楽しい。 ・雨でも室内で十分に体が動かせる。 ・室内で思い切り身体や手先を使って遊べる場所は、子どものお気に入りの場所です。

2 児童館に関する意見、要望

(1) 意見、要望の分類

児童館に関する意見、要望を内容別に17項目に分類し次のとおり集計します。

項目	未就学児	小学生	中学生	高校生世代	合計	内容
1 施設全般に関すること	20	35	12	4	71	全般に対する意見
2 児童館の運用に関すること	93	79	21	12	205	利用方法、開館日等
3 児童館の部屋に関すること	80	60	22	23	185	部屋の使い方、遊び方等
4 児童館の備品に関すること	35	26	2	0	63	遊具、おもちゃ等
5 駐車場に関すること	18	7	0	1	26	広さ、駐車台数等
6 飲食に関すること	23	5	0	2	30	飲食に対する希望、要望
7 トイレ、おむつ、ミルクに関すること	15	2	0	1	18	トイレ等の設備、運用
8 設備に関すること	3	2	4	2	11	上記以外の設備について
9 イベント、事業に関すること	21	14	2	3	40	事業等の内容、運営方法
10 利用者の交流に関すること	17	2	2	0	21	交流事業等
11 相談事業に関すること	10	9	2	0	21	相談体制、方法等
12 情報発信に関すること	11	2	0	1	14	情報発信の方法、内容等
13 建設場所に関すること	16	34	4	4	58	位置や建設数
14 建設に賛成する意見	48	19	4	3	74	
15 建設に反対する意見	1	0	4	2	7	
16 他市町村や民間の施設に関すること	16	11	3	1	31	他施設の参考意見等
17 その他	20	14	10	11	55	市政に対する要望等
合計	447	321	92	70	930	

(2) 主な意見・要望

項目ごとの主な意見は次のとおりです。

①児童館の運用に関すること

年齢別にスペースを分けてほしいという意見

- 年齢別に遊ぶスペースや部屋を別けてほしい。小さい子と大きい子が一緒だと危ない。ケガや事故になる。
- 年齢別に遊び場を分けてほしい。赤ちゃんスペース、未満児スペース、年少スペースなど。
- 小さい子も大きい子も安心して利用できるように、遊具が小さい子用と大きい子用に分かれているといいなあと思います。(広い広場に少し離れたところにあるけど見渡せる範囲だと、保護者一人で数人の子どもを連れていったとき助かります)

異年齢の子どもが一緒に遊ぶスペースがほしいという意見

- 姉弟がいるので、未就学児と児童が両方遊べたり、児童が学習し、未就学児が遊べるなどどちらも利用できる場所があると利用しやすいです。
- 未就学児のお子さんがある人は、年齢が大きい子が走り回るのを怖いと感じるため、小さい

子専用の施設を希望すると思います。しかし、兄弟がいる場合、未就学児限定、小学生は別の場所にされた場合両方を見る事ができず困ります。(私は3人連れていきます)

- 兄弟で行く場合、兄弟がバラバラになってしまうので親はこどもをみずらいです。大きな部屋で一緒に遊べるのがいいと思います。(乳幼児コーナーも端にあるように)

土曜日、日曜日も開館してほしいという意見

- 働く親にとって平日だけでなく土日でも営業して欲しいです。
- 室内で思い切り遊べる空間で、土日でも遊べるとありがたい。

職員に関する意見

- マナーが悪い人がいたときに注意してくれる職員さんとかいたら助かります。
- おもちゃの消毒をしてくれたり、気軽に子育ての相談にのってくれたり、時には子供の遊び相手になってくれるようなスタッフがいると嬉しい。

気軽に立ち寄れるようにしてほしいという意見

- 新しく来た人や頻繁には来れない人も出入りし易い雰囲気だと良いなと思う。
- 初めてでも友達がいなくても利用しやすい環境作りをしてほしいです。
- 予約なしでも気軽に遊びに行ける広い場所だとありがたいです。
- 駐車場が狭かったり、予約が必要だったりすると利用しないと思う。

②児童館の部屋に関すること

広い室内で遊べるようにしてほしいという意見

- 広々していて、身体が動かせる遊具が欲しいです。
- 屋内でも走り回って遊べるような、広いスペースがあるといいなと思います。雨の日でも体を動かして遊べる場所がほしいです。

屋外遊び、水遊びをしたいという意見

- 室内のみではなく屋外でも遊べるスペースがあると、今のコロナ禍を考えるとより利用しやすいと思います。
- 深谷市内で綺麗な場所で水遊びができる場所がほぼないので、夏場などに水遊びができる児童館ができたなら嬉しい。

勉強ができるスペースがほしいという意見

- 中高生も勉強できるスペースがあるとよいです。
- コンセント一人ずつ作ったりや個室を作ったりして誰にも気にされない自習室を作って欲しいです。
- 中高生が無料で使いやすい勉強部屋があるといいです…できれば、静かに取り組むコーナーとみんなで勉強などをできる交流ルームで分かれているといいです！

③児童館の備品に関すること

- 備えてほしい遊具に対する意見が多く、主なものは次のとおりです。

アスレチック、トランポリン、ふわふわドーム、すべり台、ブランコ、じゃぶじゃぶ池、ボルダリング、跳び箱、鉄棒

- その他、ロッカーの設置希望がありました。

④駐車場に関すること

駐車場を広く設けてほしいとの意見が多数ありました。

- 駐車場は広め、多目的駐車場は屋根あり。

⑤飲食に関すること

- 何らかの形で食事ができると嬉しい。子供が食べられる物が置いてあるカフェがあると最高。最悪、持ち込みのお弁当を食べる場所(赤ちゃんの授乳、調乳、離乳食のあたためなども)だけでも提供していただけると本当に便利。
- 子どもが小さいうちは、とにかく荷物が多くて大変でした。オムツやおしり拭き、ミルク、おやつ、ハンドタオルなど売っている所があればいいなと思っていました。軽食や離乳食の自動販売機があると、お昼ご飯の事を考えずに出かけられるのでとても助かるとおもいます。
- 離乳食など食べられるように自由に使える小規模な飲食スペース、授乳室&お湯が出る機械、レンジなど

⑥トイレ、おむつ、ミルクに関すること

- 子供用のトイレやおむつ交換台があるとありがたい、その際兄弟姉妹も一緒に入れるくらいの広さがあると安心できる。
- 授乳やおむつ替えのスペースが充実していること、特にオムツ替えスペースは子供を立たせたまま替えられる場所があるとありがたいです。トイレも保護者が赤ちゃんと一緒に入れる個室が多くある、トイトレをしている子どもが利用しやすいトイレなどがあると嬉しいです。
- おむつ替え台はあってもベビーチェアがない施設が多く、抱っこしたまま用を足さないといけないことがとても多くて困っています。なので、お父さんが子供連れでもお手洗いにけるように、男子トイレにもおむつ替え台、特にベビーチェアがあると助かります。
- 自動販売機でオムツが1枚ずつ買えたりしたら、荷物が減るので助かります。

⑦設備に関すること

- 床暖房を取り入れて欲しい。
- 手洗い場を沢山設けて欲しい。
- WiFi等ネット環境は必須。

⑧イベント、事業に関すること

児童館で開催してほしいイベントや事業について具体的な提案が複数ありました。

⑨利用者の交流に関すること

保護者同士の交流の機会がほしいという意見がある一方、既存施設の子育て支援施設では保護者のグループがいるため、利用しづらいという意見が複数ありました。

⑩相談事業に関すること

- 子供の相談ができる場ができる際には、短時間でも子供を見ていてくれる職員の方をお願いし大人だけで話し合いができる形にしてほしいです。
- 産後のママのケアから小学生の不登校まで、幅広くフォローの出来る施設にして欲しいです。

⑪情報発信に関すること

- 児童館が出来たら公式ホームページや SNS などで最新の情報を発信してくれると嬉しい。イベントの告知やどんなことが出来るのか、遊べる場所には何があるのかなど、マップで説明があると分かりやすいです。
- インターネットで児童館の混み具合とか知れたらいいなと思います。
- 子どもの習い事の情報、遊べる施設、公園の情報、育児のアドバイスなどの情報の場がほしい。障がい児の習い事や通える場などの情報提供も。
- 子育ての情報だけでなく、地域の情報も知ることができると良い（転勤などで生活するにあたって、子育て情報と地域の情報を同じ場所で知ることができると便利）。

2-3 市民アンケート調査から見える市民ニーズ

1 選択式アンケート調査から見える市民ニーズ

選択式アンケート調査の結果から児童館に求められている市民ニーズを次のとおり整理し、児童館の部屋、設備、備品等に反映していきます。

	調査結果	市民のニーズ
遊び場・居場所	未就学児 ○児童館に設けてほしい遊び場、居場所を質問したところ、「0～5歳児を対象とした遊具等がそろい、親子連れで気軽に利用できる場」が最も多く、次いで「親子で楽しめるイベントや行事が開催され参加できる場」が多かった。	●未就学児を対象とした遊具を揃え、自由に利用できる場を設けることが必要である。 ●未就学児の親子で参加できるイベントや行事を事業として展開することが必要である。
力を入れるべき取り組み	小学生 ○児童館で力を入れるべき取組を質問したところ、「乳幼児や親子連れが利用しやすい環境づくり」が最も多く、次いで「子どもの主体性や自主性を育む取り組み」、「未就学児や小学生だけでなく中高生が利用しやすい環境づくり」の順だった。	●未就学児の親子連れが利用しやすい環境づくり（トイレ、オムツ、飲食、ミルク）に配慮することが必要である。 ●小学生が自発的に遊びや学習に取り組める環境を整えることが必要である。
期待すること	中学生・高校生世代 ○中学生・高校生世代に児童館に期待することを質問したところ「児童館で様々なイベントや取り組みをする」が最も多く、次いで「専門的なアドバイスや相談にのってくれる職員がいる」が多かった。	●中学生・高校生世代向けのイベントの実施や専門的な相談を受けアドバイスできる職員を配置することが必要である。 ●中高生のニーズを捉えた機能を整備することが必要である。
できるとよいこと	小学生 ○児童館でできればよいことを質問したところ、「球技」が最も多く、次いで「工作や絵を描く」、「読書」の順であった。 中学生・高校生世代 ○児童館でできればよいことを質問したところ、「球技」が最も多く、次いで「自主学習」、「パソコン」の順であった。	●球技ができる部屋を整備することが必要である。 ●小学生向けに工作や絵を描くための部屋を設けることが必要である。 ●小学生向けの本を揃えた図書室を整備することが必要である。 ●球技ができる部屋を整備することが必要である。 ●中高生向けに自主学習ができる自習室を設けることが必要である。 ●パソコンをはじめとしたICT機器を利用できる環境を整えることが必要である。

調査結果

未就学児

○児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋を質問したところ、「広々とした空間で子どもが自由に遊ぶことができる部屋」が最も多く、次いで「様々な絵本や児童書が備えてあり、読み聞かせや読書が楽しめる部屋」、「主に乳幼児と保護者が安心して一緒に遊べる部屋」の順であった。

小学生

○児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋を質問したところ、「広々とした空間で子どもが自由に遊ぶことができる部屋」が最も多く、次いで「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」「カフェのような空間で会話や簡単な食事を楽しむことができる部屋」の順であった。

中学生

○児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋を質問したところ、「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」が最も多く、次いで「勉強をしたりパソコンを使ったりできる部屋」、「カフェのような空間で会話や簡単な食事を楽しむことができる部屋」の順であった。

高校生世代

○高校生世代に児童館に設けてほしい又は必要だと思う部屋を質問したところ、「体育館のように室内スポーツや運動をすることができる部屋」が最も多く、次いで「カフェのような空間で会話や簡単な食事を楽しむことができる部屋」、「勉強をしたりパソコンを使ったりできる部屋」の順であった。

市民のニーズ

- 子どもが自由に遊べる空間を広く設けることが必要である。
- 未就学児とその保護者が周囲を気にせず読み聞かせを楽しむための部屋を設けることが必要である。
- 他の年齢と空間を別にし未就学児だけで安心して遊ぶことができる部屋を設けることが必要である。

- 子どもが自由に遊べる空間を広く設けることが必要である。
- 子どもが室内スポーツを楽しむ空間を設けることが必要である。
- 施設内に飲食ができる空間を設けることが必要である。

- 子どもが室内スポーツを楽しむ空間を設けることが必要である。
- 中学生向けの自習室やICT機器を利用できる環境を整えることが必要である。
- 施設内に飲食ができる空間を設けることが必要である。

- 子どもが室内スポーツを楽しむ空間を設けることが必要である。
- 施設内に飲食ができる空間を設けることが必要である。
- 高校生世代向けの自習室やICT機器を利用できる環境を整えることが必要である。

2 自由記述式アンケート調査から見える市民ニーズ

自由記述式アンケート調査の結果から児童館に求められている市民ニーズを次のとおり整理し、児童館の部屋、設備、備品等に反映していきます。

	調査結果	市民のニーズ
児童館の運用に関すること	○年齢別に遊ぶスペースを分けてほしいという意見がある一方、異年齢の子どもが一緒に遊ぶスペースがほしいという意見があった。 ○土曜日、日曜日でも開館してほしいという意見があった。 ○職員に関し子どもの見守りや相談をしてほしいという意見があった。 ○来館しやすい雰囲気や予約をせず利用できるなど気軽に立ち寄れる施設してほしいという意見があった。	●遊具の難易度などで年齢別に遊ぶスペースを緩やかに分けるとともに、保護者が見守りしやすいよう見通しを良くするなど配慮することが必要である。 ●休館日を最小限にするようにすることが必要である。 ●適正な人数及び必要な資格を持った職員を配置することが必要である。 ●利用者がいつでも気軽に利用できるよう配慮することが必要である。
部屋に関すること	○未就学児・小学生の保護者から広い室内で遊べるようにしてほしいという意見があった。 ○未就学児・小学生の保護者から屋外遊び、水遊びがしたいという意見があった。 ○中高生世代を中心に勉強できるスペースがほしいという意見があった。	●子どもが自由に遊べる空間を広く設けることが必要である。 ●屋外遊び、水遊びができるスペースを設けることが必要である。 ●中高生世代が集中して学習できる部屋を設けることが必要である。
備品に関すること	○遊具に関し、アスレチック、トランポリン、ふわふわドーム、すべり台、ブランコ、じゃぶじゃぶ池、ボルダリング、跳び箱、鉄棒などの意見があった。 ○そのほかロッカーの設置希望があった。	●子どもが楽しく遊んだり、運動機能を高めたりできる遊具をそれぞれ設置することが必要である。 ●ロッカーを設置することが必要である。
飲食に関すること	○食べ物を持参して食べられるスペースがほしいという意見があった。 ○軽食などの自動販売機を設置してほしいという意見があった。 ○授乳室にお湯が出るものが欲しいという意見があった。	●飲食ができるスペースを設けることが必要である。 ●飲料のほか子育て世帯が必要とするもの（軽食、ミルクなど）が購入できる自動販売機を設置することが必要である。 ●調乳用温水器を設置することが必要である。
トイレ、おむつに関すること	○子供用のトイレ（大人と一緒に入れる広さのもの）、おむつ交換台（立ったまま交換できる場所を含む）を設置してほしいという意見があった。 ○大人用のトイレにベビーチェアを設置してほしいという意見があった。 ○おむつの自動販売機を設置してほしいという意見があった。	●トイレに子ども用トイレ、おむつ交換台、ベビーチェアなど子育て世帯が利用しやすい設備を整えることが必要である。

	調査結果		市民のニーズ
設備に関する こと	○床暖房を設置してほしいという意見があった。 ○手洗い場を多く設けてほしいという意見があった。 ○Wifi を使えるようにしてほしいという意見があった。	▶	●必要な場所に床暖房を設置することが必要である。 ●トイレ以外の部屋にも手洗いを設けることが必要である。 ●インターネットを利用できる環境を整備することが必要である。
利用者の交流に 関すること	○保護者同士の交流の機会がほしいという意見がある一方、既存の子育て支援施設では保護者のグループができていて利用しづらいという意見があった。	▶	●自由にのびのびと遊ぶことができる空間を広く設けるなど、初めて来館した利用者でも利用しやすい環境を整えることが必要である。
情報発信に 関すること	○公式ホームページや SNS など最新の情報を発信してほしいという意見やインターネットで児童館の混み具合を知りたいという意見があった。 ○子どもの習い事の情報、遊べる施設、公園の情報、育児のアドバイスや障害児の習い事や通える場などを発信してほしいという意見があった。 ○子育ての情報だけでなく、地域の情報も知りたいという意見があった。	▶	●要望を踏まえた内容や方法で情報提供をすることが必要である。

第3章 子育て支援施設の課題

3-1 深谷市の子育て支援施設の課題

本市における子育て支援施設の課題を3つの視点から整理します。それぞれの課題はお互いに密接に関連しており、課題の解決に向けて本計画の基本方針を検討します。

深谷市の子育て支援施設の課題

課題1	子どもの「遊び場」の確保
課題2	総合的な拠点の不足
課題3	保護者のニーズの高まり

課題1 子どもの「遊び場」の確保

子どもの遊び場として市内各所に公園や未就学児とその保護者を主な対象とした子育て支援センター、児童室を備えた公民館が整備されていますが、雨天や猛暑など悪天候の際に広々とした空間で気軽に遊ぶことができる場が不足しています。

また、少子化や核家族化の進行に伴い、子ども同士の交流機会が少なくなっていく中、子どもたちが学校や家庭以外にも遊びを通して友達をつくり、社会性や自主性を育んでいくとともに安心して過ごせる場が必要とされています。

課題2 総合的な拠点の不足

近年、少子化や地域でのつながりの希薄化が進む中、地域での交流を持つ人の数も限られる状況となっています。一方で、インターネットやSNS等の普及により、広範囲で人とつながることができるようになり、子どもの交流場所や、生活上の不安・困難についての相談できる場所等についても、多くの情報から自分に合った選択がしやすくなっています。しかしながら、本市では、広く市全体から様々な年齢層の子どもや保護者が実際に集い、交流するきっかけとなる環境が不足していることから、新たな拠点が必要とされています。

課題3 保護者のニーズの高まり

平成31年2月に実施した市民意向調査において、子育てについて負担に感じることがある、不安に感じることがあると答えた保護者の割合及び子育て支援の充実を図ってほしいと期待する回答の割合は、高い結果でした。保護者が子育てに関する不安や生活上の困難などが相談でき、必要な支援に結び付けるための機能や、親子の交流拠点や居場所、安全・安心して利用できる場が求められています。

第4章 計画の基本方針

4-1 計画の基本コンセプト・基本方針

本市の子育て支援施設の課題や市民アンケート調査の結果を踏まえ、こども館の基本コンセプト及び基本方針を次のとおり定めます。

1 基本コンセプト

「第2次深谷市総合計画 前期基本計画」では、「元気と笑顔の生産地 ふかや」を将来都市像に掲げ、総合的かつ計画的な市政運営を行っています。将来都市像実現に向けた「まちのイメージ」の1つに「健康でいきいきと暮らせるまち」を挙げ、主な取組として「地域全体で子どもを育てることの大切さを理解してもらうとともに、ニーズに応じた子育て環境の整備を進めるほか、子育て支援の充実を図ります」とし、保育園や学童保育室、子育て支援センターをはじめとした子育て支援施設の充実を推進してきました。

しかし、少子化や核家族化の進行、共働き家庭の増加や就労形態の多様化などにより子どもや子育てを取り巻く環境は大きく変化しています。こうした状況の変化は子ども同士の交流機会を減少させるとともに、子育て家庭の孤立化や子育てへの不安感や負担感を感じる保護者の増加を招いています。

子どもにとって「遊び」は、友達をつくり集団の中で様々なルールを学び協同性や社会性を身に着けるとともに、自主性や創意工夫を育むため必要不可欠なものです。次世代を担う子どもたちが他人に対する共感や思いやりの心を持つ情緒豊かな人間性を育てていくためには、「遊び」の価値を改めて見直し子どもたちが自由に遊び成長することができる場が必要となっています。また、子育て支援のさらなる充実を図るためには、子育て世代がいつでも気軽に集い、交流するとともに育児に対する悩みを相談し子育て不安の解消に繋げることができる場が新たに求められています。

このような現状を踏まえ、本市の掲げる将来都市像の実現と安心して子育てができるまちづくりを進めるため、「いつでも 遊べる 学べる 子育てパーク」を基本コンセプトに本計画を推進していくこととします。

こども館 基本コンセプト

いつでも 遊べる 学べる 子育てパーク

2 基本方針

本計画の基本コンセプトを実現するため、4つの基本方針を定め本計画の事業を展開していきます。

基本方針1 子どもたちが「遊び」を通じて成長できる場

こども館では子どもの自発性を尊重しながら自由に訪れ思い切り遊ぶことができる空間をつくるとともに、知的好奇心や創作意欲の増進を図る場を設け、子どもたちの心身の成長を促すことができる施設を目指します。また、自学や仲間と自己表現や運動ができる場を設け、こども館に通っていた児童が成長し中高生世代になっても気軽に集い居場所となる施設を目指します。

基本方針2 子ども・保護者が安心して交流・相談できる場

こども館を初めて利用する子どもや保護者でも気軽に来館し、遊びを通じて子どもや保護者が自由に交流できる施設を目指します。子育て中の保護者同士が集まり交流することで仲間づくりを促す場を設け、子育て世代の不安や孤立感の解消を図ります。また、子育てや子どもに関する悩みや問題が多様化・複雑化する中、子どもと保護者が抱えている悩みを安心して相談することができ、必要に応じ関係機関等につなぐ役割を担う相談窓口を設置します。

基本方針3 市民との協働により子どもを支える場

地域住民がボランティアとしてこども館の活動に参加する機会を提供し、地域住民が積極的に子どもを見守り支えるとともに、子どもが保護者や学校の先生以外の大人と関わりを持つことで心の成長を促す施設を目指します。また、中高生世代や大学生等を対象としたボランティアの育成や職場体験の機会を設けます。

基本方針4 総合的な子育て支援策を展開するための拠点となる場

育児・子育ての情報発信拠点として、教育・保育に関する情報から地域の子育て支援活動まで幅広く子育てに関わる情報提供を行うとともに、隣接する幼稚園、保健センター、図書館などの関係機関と連携し、子育て家庭に対する様々な子育て支援事業を展開する拠点として整備します。

4-2 こども館の位置付けと主な利用対象者

本計画に基づくこども館の法令上の位置付けと利用対象者を定めます。

1 施設の位置付け

地方自治法第244条に定める公の施設として設置します。

ただし、児童福祉法第40条に定める児童厚生施設に準じた施設と位置付け、「児童館ガイドライン」（平成30年10月1日付子発1001第1号厚生労働省子ども家庭局長通知）や「児童館の設置運営について」（平成24年月15日厚生労働省発雇児0515第5号厚生次官通知）を参酌して管理運営します。

2 利用対象者

こども館の利用対象者は、0歳から18歳未満の児童及びその保護者とします。

なお、市外在住の利用者は有料とします。

第5章 施設計画

5-1 導入機能

本計画の基本方針を実現するため、5つの導入機能を定め必要な施設・設備を整備していきます。

導入機能1 子どもの遊びと体力増進に資する機能

子どもの遊びと体力増進に資するため、次のような機能を整備します。

- ・子どもが広々とした空間で自由に遊ぶことができる。
- ・子どもが体育館のような環境で室内スポーツや運動をすることができる。
- ・子どもがゲームなどを通して交流を図ることができる。

導入機能2 知的好奇心の向上・創作意欲の増進に資する機能

子どもの知的好奇心の向上や創作意欲の増進に資するため、次のような機能を整備します。

- ・様々な絵本や児童書が備えてあり、読書や読み聞かせをすることができる。
- ・子どもが絵を描いたり工作したりできる。
- ・子どもが歌の練習や楽器の演奏ができ音楽と親しむことができる。
- ・料理を作り子どもや保護者と食事をするすることができる。
- ・子どもが静かに自習をすることができる。

導入機能3 育児・子育て相談や子どもの悩み事相談に資する機能

育児・子育て相談や子どもの悩み事相談に資するため、次のような機能を整備します。

- ・子どもや保護者が専門的知識のある職員に静かな環境で育児の悩みや不安を相談できる。

導入機能4 子どもや保護者等の交流促進に資する機能

子どもや保護者等の交流促進に資するため、次のような機能を整備します。

- ・子どもや保護者が気軽に立ち寄り子育て世帯同士で交流を図ることができる。
- ・子どもや保護者が団体やサークルで集まり、集会や催しができる。

導入機能5 子育てに関する情報発信に資する機能

子育てに関する情報発信に資するため、次のような機能を整備します。

- ・市の育児・子育て支援に関する情報や育児・子育てサークル、団体等の情報発信をすることができる。

■基本方針と導入機能

こども館 基本コンセプト

いつでも 遊べる 学べる 子育てパーク

基本方針 1

子どもたちが「遊び」を
通じて成長できる場

導入機能 1

子どもの遊びと
体力増進に資する機能

導入機能 2

知的好奇心の向上・
創作意欲の増進に資する機能

基本方針 2

子ども・保護者が安心して
交流・相談できる場

導入機能 3

育児・子育て相談や子どもの
悩み事相談に資する機能

基本方針 3

市民との協働により
子どもを支える場

導入機能 4

子どもや保護者等の
交流促進に資する機能

基本方針 4

総合的な子育て支援策を
展開するための拠点となる場

導入機能 5

子育てに関する
情報発信に資する機能

5-2 導入施設・必要諸室の整理

1 施設整備の方針

本計画の基本方針を実現するため、4つの施設整備の方針を定めます。

整備方針1 | 気軽に訪れやすい環境づくり

子どもの自発性・自主性を尊重するとともに、特定の目的がなく初めてこども館を訪れた子どもや保護者でも気軽に入館し、遊びや利用者同士の交流を楽しむことができるよう自由にのびのびと遊ぶことができる空間を広く設けます。また、障害の有無に関わらず誰もが使いやすい施設を目指し、ユニバーサルデザインに配慮します

整備方針2 | 機能に基づくエリア区分

導入する各部屋の機能に基づき、フリースペース、事業スペース、共有スペース、管理スペースに区分します。

フリースペースは、自由に出入りし気軽に遊びや学習、文化活動等が行えるスペースとします。事業スペースは、主にこども館の開催事業や利用者のサークルや団体が活動する際に使用するスペースとし、原則使用するために管理者の許可を必要とします。共有スペースは、トイレやエントランス等利用者が共通で使用するスペースとします。管理スペースは、こども館職員が事務や管理を行うためのスペースとします。

整備方針3 | 様々な年齢層が利用しやすい環境づくり

子どもの年齢に応じて安心して遊ぶことができるスペースと異年齢の子どもが交流できるスペースを分離するなど子どもが安全に安心して過ごせる空間づくりを行います。

整備方針4 | 周辺公共施設との役割分担

こども館建設予定地の周辺には深谷公民館、図書館が立地しているため、それぞれの公共施設との役割分担を図ります。

深谷公民館には会議室、体育室、調理実習室等、図書館には児童コーナーが設置される中、それらの施設とこども館において整備する設備や運用で役割を分け、建設予定地に立地するメリットを出せるよう計画していきます。

2 必要諸室の区分・機能分類

導入機能を実現するため、次の諸室を整備し各室のエリア区分・機能を整理します。

各室を機能に応じて、フリースペース、事業スペース、共用スペース、管理スペースに区分します。

また、各室の機能を5つに分類します。それぞれの部屋は本来持つ機能に加え、遊びや文化活動を通して利用者が交流したり、利用者が育児や子育てに関する情報に触れる機会を提供する場となるなど副次的な機能を発揮することが期待されます。各部屋においては本来機能だけではなく様々な波及効果を生み出すことができるよう仕様や事業を計画していきます。

区分	室名	機能	機能分類※				
			1	2	3	4	5
フリースペース	プレイホール	子どもが自由にのびのびと遊ぶことができる空間を確保し、室内遊具を設置します。また、トランプや将棋、ボードゲームなどで遊べるスペースを確保します。	◎			○	
	赤ちゃんコート	プレイホールに隣接する場所に0歳から2歳までの未就学児とその保護者が室内遊具や玩具で遊ぶことができるスペースを確保します。	◎			○	
	キッズコート	プレイホールに隣接する場所に3歳以上の児童とその保護者が室内遊具や玩具で遊ぶことができるスペースを確保します。	◎			○	
	フードコート	自動販売機を設置し、子どもや保護者が飲食することのできるスペースを確保します。				◎	
	わんぱくアリーナ	子どもの体力増進のために使用します。子どもと保護者がいつでも自由に遊ぶことができる十分なスペースを確保します。	◎			○	
	図書室	子どもが自由に絵本や紙芝居、読み聞かせ、その他児童書を読むためのスペースを確保します。		◎			
	自習室	子どもが静かな空間で自主学習をするためのスペースを確保します。		◎			
	音楽室	防音の部屋で子どもが歌を歌ったり、楽器を演奏するなど音楽を楽しんだり、ダンスを楽しむためのスペースを確保します。		◎		○	
	スプラッシュテラス	子どもが水遊びをしたり、親子で休憩することができるスペースを確保します。	◎			○	

事業スペース	集会室	会議や集会を行うことができ、また、子どものためのビデオ上映などに利用できるスペースを確保します。				◎	
	創作活動室	工作、ぬり絵などを子ども、親子で楽しむことができるスペースを確保します。また、調理器具を設置し、食育などの事業に利用できるスペースを設置します。		◎		○	
	相談室	利用者が育児や子どもの成長全般についての相談をしたり、子どもが悩み事などを相談できるスペースを設置します。			◎		
共用スペース	トイレ	職員、利用者が利用できるトイレを設置します。また、乳幼児をはじめ子どもが使いやすい機能を備えたトイレを確保します。男女ともベビーキープを設置します。					
	多目的トイレ	全ての利用者にとって使いやすいバリアフリー、オストメイトに配慮したトイレを設置します。					
	授乳室・おむつ交換室	授乳やおむつ交換などをするスペースを設置します。					
	エントランスホール・その他	来館者の待合せができる場、子育て支援情報等を発信できる場を設置します。ベビーカー等の利用に配慮した十分な広さを確保します。					○
管理スペース	事務室	職員が施設管理や事業運営などの事務を行うため、職員規模に応じた十分なスペースを確保します。また、職員用の準備室を確保します。					
	その他	受付スペース、更衣室、給湯室、倉庫、清掃スタッフ用管理室、機械室、洗濯乾燥室、ベビーカー置き場等					

※機能分類：「5－1 導入機能」における分類（◎：本来機能、○：副次機能）

機能1 子どもの「遊び」と「体力増進」に資する機能

機能2 知的好奇心の向上・創作意欲の増進に資する機能

機能3 育児・子育て相談や子どもの悩み事相談に資する機能

機能4 子どもや保護者等の交流促進に資する機能

機能5 子育てに関する情報発信に資する機能

3 利用者のイメージ

(1) 諸室の年代別想定利用者

市民アンケート調査の結果をもとに、各部屋で想定される利用対象者を整理します。

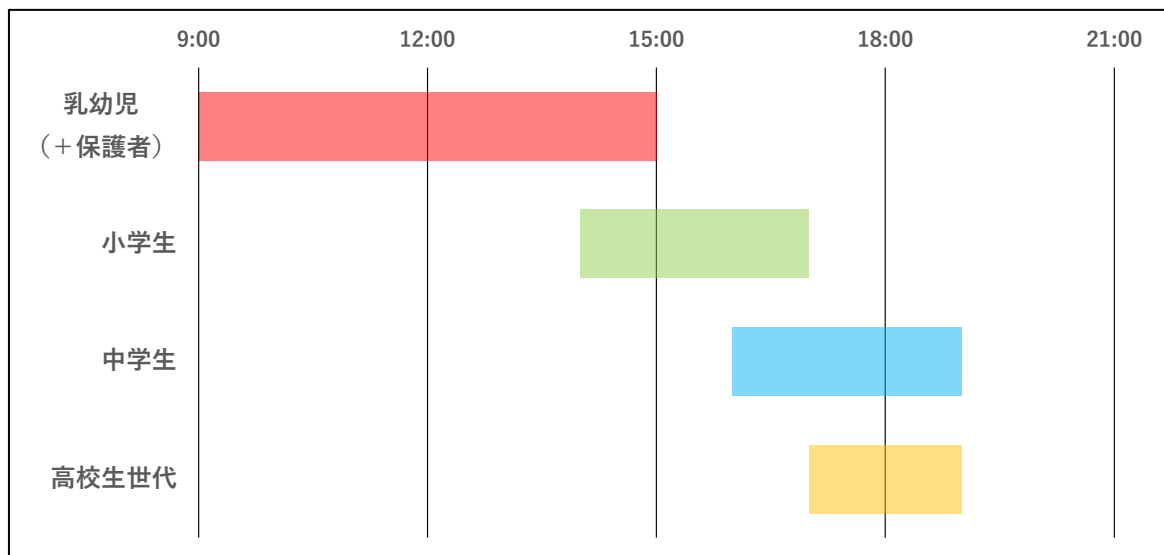
遊びや体力増進の機能がある部屋は主に低年齢層の利用を、学習や文化・芸術活動を行う部屋は主に高年齢層の利用を想定します。

区分	室名	利用対象者のイメージ				
		未就学児	小学生	中学生	高校生世代	保護者
フリースペース	プレイホール	◎	◎	△	△	◎
	赤ちゃんコート	◎	×	×	×	◎
	キッズコート	◎	○	×	×	◎
	フードコート	○	○	○	○	○
	わんぱくアリーナ	○	◎	○	○	○
	図書室	◎	◎	△	△	○
	自習室	×	△	◎	◎	×
	音楽室	○	○	◎	◎	○
	スプラッシュテラス	◎	◎	△	△	◎
事業スペース	集会室	◎	◎	△	△	◎
	創作活動室	◎	◎	△	△	○
	相談室	△	○	○	○	◎

※◎：利用が特に多い、○：利用が多い、△：利用が少ない、×：利用しない

(2) 年代別想定利用時間帯

各年代の主な想定利用時間帯を整理します。未就学児は朝から夕方前まで、小学生・中学生・高校生世代は放課後の時間帯を主な利用時間帯と想定します。



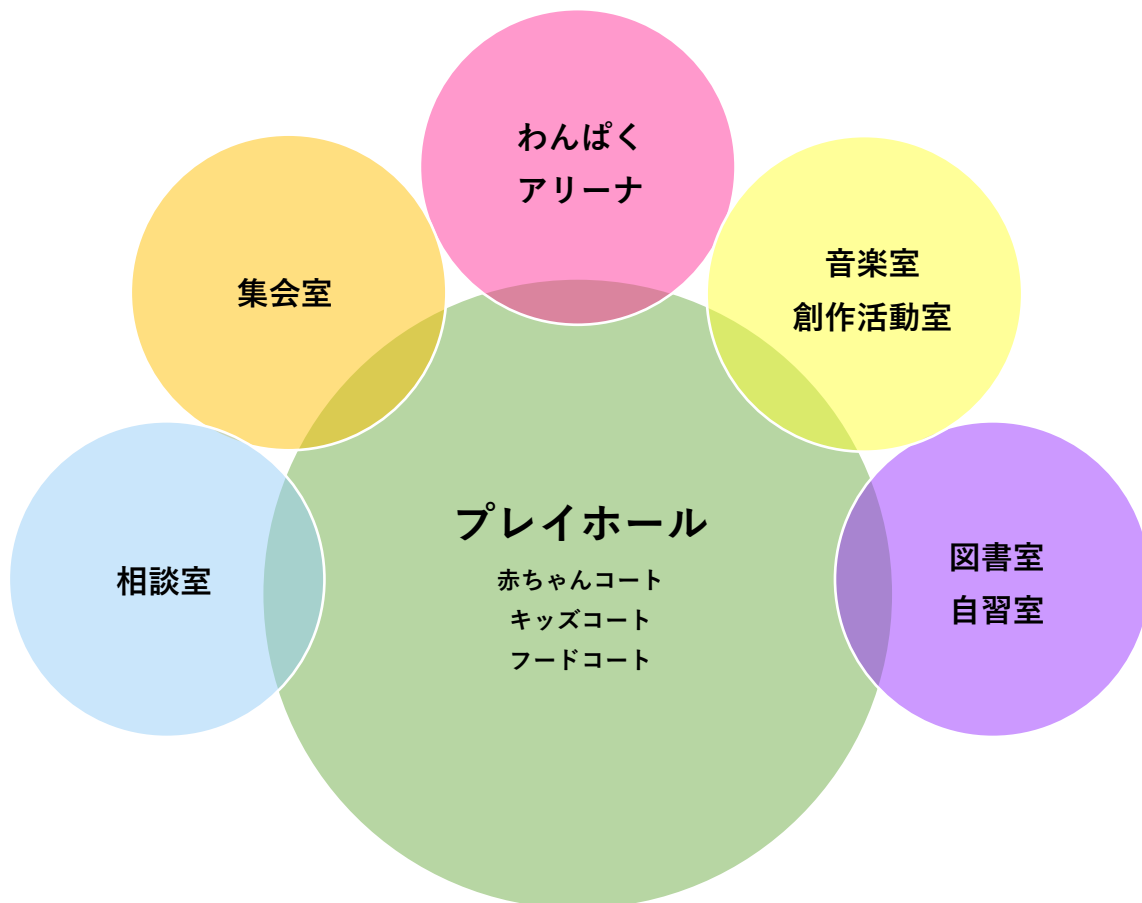
4 諸室の配置イメージ

それぞれの部屋の配置イメージを示します。

エントランスに近い位置にプレイホールを配置し、特定の目的がなく訪れた子どもや保護者がいつでも気軽に入り、広々とした室内で遊ぶことができる空間を作ります。その他のスペースはプレイホールを通過した先に配置し落ち着いた環境でそれぞれの事業ができるよう配慮します。管理スペースはエントランスの隣接した場所に配置し、利用者の受付や対応にあたります。

施設内は集会室、音楽室や自習室など防音上必要な場合を除き、壁やドアを設けず大きな1つの部屋として構成します。それぞれのスペースは緩やかに仕切り、全体を広く見渡せるような空間を構成します。

■各部屋の配置イメージ



5－3 施設の仕様

1 共通事項

こども館全体に共通する事項を次のとおり定めます。

- ユニバーサルデザインに配慮する。
- 入り口で下足し、館内では素足又は靴下を履いて入館する。エントランスには、下足箱とロッカーを設ける。
- ベビーカーはエントランスで下車し、ベビーカー置き場で保管する。
- 床や壁は清掃やメンテナンスがしやすいものとする。また、乳幼児や小学生が動き回ったり、寝転がったりできる清潔で安全な仕様とする。
- 死角となる場所を極力減らし見通しを良くすることで、大人が子どもを見守りやすい空間づくりをする。
- 扉を設けても一部はガラス等にして室内の様子が分かるようにする。
- 館内で使用できる無線 LAN 設備を設ける。
- 館内の音、振動が階下の幼稚園に支障がないよう配慮する。
- 防犯カメラを適宜設置する。
- 木造化、木質化に配慮する。

2 諸室の仕様

基本方針や市民アンケート調査の結果を踏まえて、各部屋の仕様や備品を整理します。

フリースペース

室名	プレイホール		
機能	子どもが自由にのびのびと遊ぶことができる空間を確保し、室内遊具を設置します。談話コーナーとして、トランプや将棋、ボードゲームなどで遊べるスペースを確保します。		
主な使用目的	室内遊具遊び、（談話コーナー）談話、カードゲーム、盤上ゲーム		
運用	・ こども館のメインの遊び場として、広く面積を確保する。 ・ 室内遊具で遊ぶ空間と玩具で遊ぶ空間を設けて緩やかに区域を分ける。 ・ 室内遊具は成長に応じて「小学生低学年向け」「小学年中学年以上向け」のものをそれぞれ配置し難易度に差を設ける。 ・ 異年齢の子どもが遊んでも衝突することがないように遊具や玩具の配置を考慮する。 ・ 談話コーナーは床に座って、ゲームなどを楽しめるコーナーとする。		
仕様	・ 床は転倒してもけがをすることがないようにやわらかくクッション性のあるものとする。また、素足で走っても滑りにくいものとする。 ・ 柱や壁は衝突しても安全なよう配慮する。 ・ 防振床、吸音仕上 ・ 談話コーナーの床は畳とする。 ・ 遊具収納用の倉庫を設ける。		
想定する事業	—	主な利用対象者	3歳以上の未就学児、小学生
想定面積	820㎡（倉庫含む）	想定収容人数	100人

室名	赤ちゃんコート、キッズコート、フードコート		
機能	プレイホールに隣接する場所に 0 歳から 2 歳までの未就学児及び 3 歳以上の児童とその保護者が室内遊具や玩具で遊ぶことができるスペースを確保します。		
主な 使用目的	室内遊具遊び、飲食スペース		
運用	・ 0 歳から 2 歳、3 歳以上の児童とその保護者が利用できるコーナーとする。 ・ 体を動かす遊びのスペースと玩具で遊んだり絵本を読んだりするスペースを分ける。		
仕様	・ 赤ちゃんコート、キッズコートの床は転倒してもけがをすることがないようにやわらかくクッション性のあるものとする。また、素足で走っても滑りにくいものとする。柱や壁は衝突しても安全なよう配慮する。 ・ 赤ちゃんコート、キッズコートには床暖房を設置する。 ・ フードコートには自動販売機を設置するほか手を洗うための給水設備、調乳用設備、電子レンジなどを設ける。 ・ プレイホールと隣接させ、1 つのコーナーのように設ける。		
想定する 事業	—	主な 利用対象者	未就学児、小学生、保護者
想定面積	2 4 0 m ²	想定 収容人数	6 0 人

室名	わんぱくアリーナ		
機能	子どもの体力増進のために使用します。子どもと保護者がいつでも自由に遊ぶことができる十分なスペースを確保します。		
主な使用目的	軽スポーツ、球技、自由活動、式典、イベント		
運用	・ もう一つのメインの遊び場として、十分な面積を確保する。 ・ 小学生、中高生世代が体育館で行う室内スポーツができる設備を整える。		
仕様	・ 体育館仕上げのフローリングとする。 ・ 3×3コート2面、バトミントン1面ができる設備（ゴール、コート用ライン）を設ける。 ・ 防振床、吸音仕上。 ・ 可動式ステージを設ける。 ・ 用具を収納する倉庫をそれぞれ設ける。また、防災倉庫を設置する。		
想定する事業	未就学児、小学生の交流事業	主な利用対象者	未就学児、小学生、中高生世代
想定面積	600㎡（倉庫含む）	想定収容人数	—

室名	図書室		
機能	子どもが自由に絵本や紙芝居、その他児童書を読むためのスペースを確保します。		
主な使用目的	読書、読み聞かせ会		
運用	・ 未就学児と小学生向けの図書を中心に設置する。 ・ 寝そべて本を読めるスペース、本を閲覧するためのスペースを分ける。		
仕様	・ 子どもの知的好奇心を刺激し、楽しく読書に親しめるような内装・設備を整える。 ・ 絵本、児童書、紙芝居を5,000～10,000冊収納できる書架を設置する。 ・ 乳幼児向けの書架と小学生向けの書架をそれぞれの背丈に応じて設ける。 ・ 親子5～10組程度が参加できる読み聞かせスペースを設ける。		
想定する事業	読み聞かせ	主な利用対象者	未就学児、小学生
想定面積	100㎡	想定収容人数	30人

室名	自習室		
機能	子どもが静かな環境で自主的に勉強できるスペースを確保します。		
主な 使用目的	自主学習		
運用	・中高生が自由に入出入りし勉強できるようにする。		
仕様	・防音仕様で周囲からの音が入らないような構造にする。 ・ドア等で周囲と仕切るが、ガラスなどで外から内部が確認できるようにする。 ・机には携帯電話等を充電できるようコンセントや USB の入力端子を設ける。		
想定する事業	—	主な 利用対象者	中高生世代
想定面積	60㎡	想定 収容人数	30人

室名	音楽室		
機能	防音の部屋で、子どもが歌を歌ったり、楽器を演奏するなど音楽を楽しんだり、ダンスを楽しむためのスペースを確保します。		
主な 使用目的	楽器演奏、ダンス		
運用	・こども館事業でダンスや体操、音楽を使った遊びなどを行うスペースとする。 ・楽器の練習やバンド活動などに自由に利用できるものとする。 ・ダンスの練習ができる床、設備（ミラー等）を設ける。 ・用具を収納する倉庫を設ける。		
仕様	・防音仕様		
想定する事業	未就学児・小学生のダンスや体操等 子育てサークル・団体の活動	主な 利用対象者	未就学児、小学生、中高生世代
想定面積	60㎡（倉庫含む）	想定 収容人数	10人

室名	スプラッシュテラス		
機能	子どもが水遊びをしたり、親子で休憩することができるスペースを確保します。		
主な使用目的	外遊び、水遊び		
運用	・自由に入出しし外遊びや水遊びができる空間にする。		
仕様	・水遊び用の噴水設備を設ける。 ・夏季に組み立て式プールを設置できるスペースを設ける。 ・水遊び用に更衣室を設ける。 ・日除け、ベンチを設ける。		
想定する事業	—	主な 利用対象者	未就学児、小学生
想定面積	140㎡（更衣室、機械室含む）	想定 収容人数	20人

事業スペース

室名	集会室		
機能	利用者が会議や集会を行うことができ、また、子どものためのビデオ上映などに利用できるスペースを確保します。		
主な使用目的	会議、集会、ビデオ上映		
運用	・こども館事業で講座や会議等を行うスペースとする。 ・育児・子育てサークルが事業や会議のために使用する場合に利用できる。 ・事業がないときには自由に遊び等に利用できるものとする。		
仕様	・映画の上映ができるプロジェクターやスクリーンを設置する。 ・会議に必要な音響・放送設備を設ける。 ・備品を収納する倉庫を設ける。		
想定する事業	季節行事、映画上映、親子の交流事業 子育てサークル、団体の活動	主な 利用対象者	未就学児、小学生
面積	95㎡（倉庫含む）	想定 収容人数	40人

室名	創作活動室		
機能	工作、ぬり絵などを子ども、親子で楽しむことができるスペースを確保します。また、調理器具を設置し、食育などの事業に利用できるスペースを設置します。		
主な使用目的	工作、お絵描き、調理、食育		
運用	・ こども館事業で工作教室やお絵描き教室等を行うスペースとする。 ・ 食育に関する情報コーナーを設ける。 ・ 利用がないときには自由に遊び等に使用できるものとする。		
仕様	・ 保護者用調理台と子ども用調理台を設ける。キッチンに子どもが開閉できないよう鍵を付ける。ガスではなく、IH とする。 ・ 自由に移動できるテーブルを設置する。 ・ 用具や手を洗うための水栓を設ける。 ・ 用具を収納する棚、倉庫を設ける。		
想定する事業	工作や科学遊び教室 親子料理教室、食育講座	主な 利用対象者	未就学児・小学生
想定面積	120㎡（倉庫含む）	想定 収容人数	20人

室名	相談室		
機能	利用者が育児や子どもの成長全般についての相談をしたり、子どもが悩み事などを相談できるスペースを設置します。		
主な使用目的	育児・子育て相談、悩み事相談		
仕様	・ 相談者のプライバシーに配慮し、外から中の様子が分かりにくいものとする。		
想定する事業	育児・子育て相談 悩み事相談	主な 利用対象者	保護者・児童
想定面積	15㎡	想定 収容人数	4人

共有スペース

室名	トイレ・多目的トイレ
機能	職員、利用者が使用できるトイレを設置します。また、乳幼児をはじめ子どもが使いやすい機能を備えたトイレを確保します。男女ともベビーキープを設置します。
仕様	・トイレに幼児用トイレを設置する。 ・男女ともに折り畳み式のおむつ交換台を設置する。 ・洗面台や個室にはベビーキープを設ける。 ・女性トイレに化粧スペースを設ける。

室名	授乳室		
機能	授乳をするスペースを設置します。		
仕様	・利用者のプライバシーに配慮し、授乳をする場所は扉やパーティションで仕切る。 ・調乳用の水道と手洗い用の水道をそれぞれ設ける。 ・調乳用温水器を置くスペースを設ける。 ・男性がミルクをあげられるスペースを設ける。		
想定面積	3 0 m ²	想定 収容人数	親子 5 組

室名	おむつ交換室		
機能	おむつ交換などをするスペースを設置します。		
仕様	・ おむつ用のごみ箱を設置する。 ・ おむつの自動販売機を設置する。		
想定面積	2 0 m ²	想定 収容人数	親子 5 組

室名	エントランスホール・その他		
機能	来館者の待合せができる場、子育て支援情報等を発信できる場を設置します。ベビーカー等の利用に配慮した十分な広さを確保します。		
仕様	・育児・子育てに関する子育て支援事業の情報発信コーナーとする。 ・ベビーカーや車椅子がすれ違える広さを確保する。 ・利用者用の下足箱、ロッカーを設ける。 ・ベビーカー置き場を設ける。		
想定面積	6 3 5 m ²	想定 収容人数	—

管理スペース

室名	事務室		
機能	職員が事業運営や受付などの事務を行うため、職員規模に応じた十分なスペースを確保します。		
主な 使用目的	受付、施設管理、事務、休憩、更衣、洗濯、等		
仕様	・利用者の受付等を行うためのカウンターを設ける。 ・事業に使用する備品を収納する倉庫を設ける。 ・受付スペース、更衣室、給湯室、洗濯乾燥室、準備室、静養スペース、バックヤード、清掃スタッフ用管理室を設ける。		
想定面積	1 6 5 m ² （倉庫等含む）	想定人数	1 5 人程度

5－4 施設規模

検討した導入機能を確保するため、想定する必要諸室の面積を考慮し、施設規模は約3, 1 0 0 m²を基本とします。

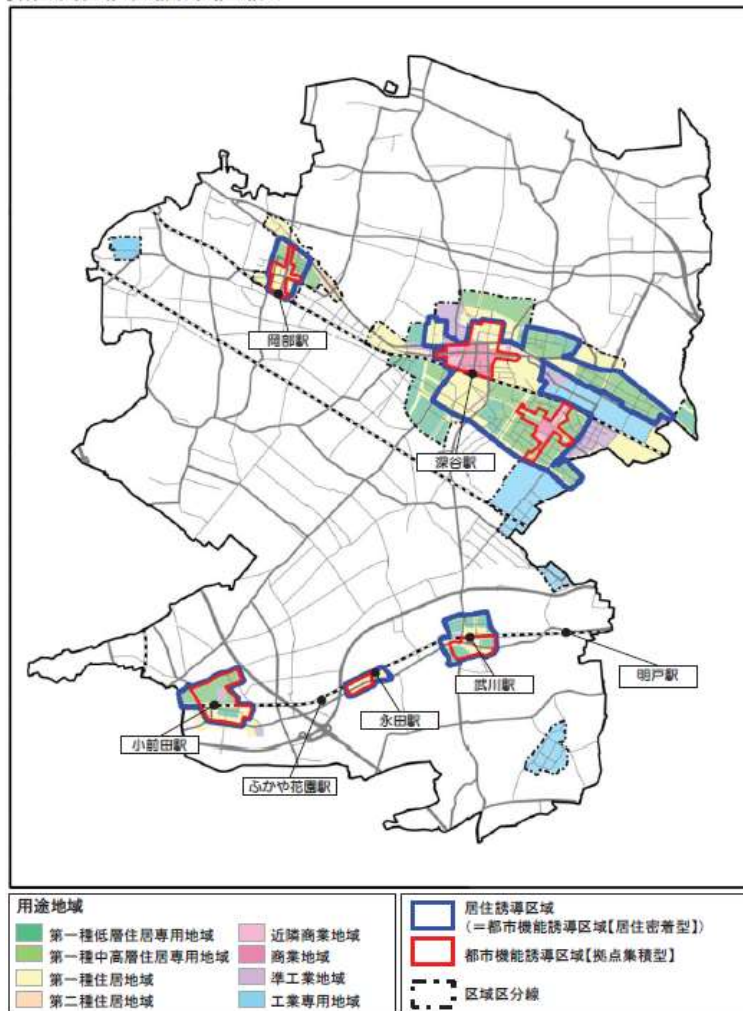
5-5 建設場所

1 市の上位計画等の整理

(1) まちづくりに係る計画

「第2次深谷市総合計画」では、人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりを推進するため「エコ・コンパクトな集約型都市構造の構築」を目指すこととされており、また、まちづくりの基本的な方針となる「深谷市都市計画マスタープラン」においても様々な機能が比較的小さなエリアにまとまって配置されている環境負荷の小さいエコ・コンパクトな集約型都市構造を構築することを目指しています。さらに、コンパクトなまちづくりを進める上での指針となる「深谷市立地適正化計画」では「都市機能誘導区域」の都市拠点として深谷地区を定め、深谷市全体の市民を対象とする施設の集積を図る考えを示しています。

【居住誘導区域の区域図(市域全域)】



(2) 公共施設適正化に係る計画

「深谷市公共施設適正化方針」においては、「一つの目的で一つの施設を作る」という過去の考え方から脱却し、「施設重視」から「機能重視」へ転換することで、柔軟な用途変更を核とした施設の多機能化、複合化を図り、スリム化を目指す」とされており、他の公共施設との複合化が基本的な方針として定められています。

2 建設敷地の選定

(1) 建設敷地選定の条件

まちづくり、公共施設適正化の視点に加え、子育て支援やこども館建設に要する事業費の適正化の観点から次の条件で建設敷地の選定を行います。

条件1 都市計画との整合が図れること

「深谷市立地適正化計画」において、市全体の市民を対象とする施設は都市拠点に集積を図る考え方が示されていることから、「都市機能誘導区域」（深谷地区）内の敷地を選定します。

条件2 深谷市公共施設適正化方針との整合が図れること

他の公共施設と複合施設化が図れる敷地を選定します。

条件3 他の公共施設との連携を図れる立地であること

利用する子育て世帯の利便性を考慮し、周囲に子育て関連の公共施設や公園が立地しそれら施設との連携を図れる敷地を選定します。

条件4 市の所有地で新たに用地取得する必要がないこと

建設事業費を削減するため、新たな用地取得の必要がない市の所有地であることとします。

また、こども館を建設する十分な面積があり、都市計画法や建築基準法等の関係法令上建築可能な土地から選定することとします。

(2) 建設敷地の選定

現状で市が所有している土地では旧深谷市産業会館跡地の「仲町536-1ほか6筆及び水路敷」が候補となります。

① 敷地概要

所在地	地番 深谷市仲町536-1ほか6筆及び水路敷 (旧深谷市産業会館跡地) 住居表示 深谷市仲町20
面積	約5,600㎡
区域区分	市街化区域
用途地域	第1種住居地域
建ぺい率	60% (角地緩和あり70%)
容積率	200%
道路幅員	東側：幹25号 W=16.0m 北側：幹25号 W=9.10m 南側：D-305号 W=5.0m (歩道は含まない)
必要な手続	敷地内水路の用途廃止 開発許可に準ずる手続 その他関係法令に必要な手続
周辺の状況	計画地は、JR深谷駅より直線で約1kmに位置し、周辺は市有の公共施設（主に文教施設）が集まっている。計画地北は、主に住宅地であり農地が点在する閑静な地区である。

②位置図



当該土地は、深谷地区の都市機能誘導区域内に立地するとともに、教育部において計画している再編による新設幼稚園との複合化を図ることができます。また、幼稚園との施設の共用化など教育・子育て支援の両面でメリットを生み出すことが期待できます。

さらに、ＪＲ高崎線と国道１７号に沿って形成された市街地を中心とした市街化区域から構成される中核地域内であり、市内のどの地域からもアクセスしやすい位置にあります。市役所にも近く、周辺には保健センターや公民館、図書館、文化会館、城址公園等の公共施設が集まっており、こども館事業との様々な連携がしやすい位置にあります。

このように前述の選定条件を満たすことから当該土地をこども館建設予定地とし、事業を推進していくこととします。

５－６ 建設スケジュール

- (１) 設計業務委託選定 令和４年１０月から令和５年２月まで（予定）
- (２) 設計業務 令和５年度（予定）
- (３) 建設工事 令和６年度及び令和７年度（予定）

第6章 実施事業

6-1 事業展開の方針

4つの基本方針を実現するため、こども館において実施することが想定される事業の方向性を次のとおり定めます。

基本方針1「子どもたちが「遊び」を通じて成長できる場」に基づく事業

(1) 子ども中心の遊びの場を作るとともに、遊びを通じて大人も楽しみ交流できる事業

(事業例)

- ・0歳から2歳の子どもを対象とした手遊びや体操など成長に合わせた遊び
- ・3歳以上の子どもと保護者を対象とした楽器の演奏や歌、体操など成長に合わせた遊び
- ・季節に合わせた交流事業（お正月、七夕、ハロウィン、クリスマスなど）

(2) 与えられた遊びや遊具の中で自ら創意工夫し遊びを作り出すことができる事業

(事業例)

- ・小学生を対象とした工作教室や科学あそび
- ・未就学児を対象としたお絵描きや折り紙を使った遊び
- ・子ども向けのプログラミング教室

(3) 子どもが同年齢や異年齢の集団の中で交流し社会性や自主性を身に着けるとともに、運動機能や体力の向上を図る事業

(事業例)

- ・球技などスポーツ大会
- ・トランポリンなど運動器具を使った遊び

(4) 子どもの知的好奇心の向上を図る事業

(事業例)

- ・未就学児や低学年の小学生を対象に絵本や紙芝居の読み聞かせ
- ・子ども向けの映画上映会
- ・子どもの発達段階に応じた食育講座や親子で調理をして食事を楽しむ事業

基本方針2「子ども・保護者が安心して交流・相談できる場」に基づく事業

(1) 子ども中心の遊びの場を作るとともに、遊びを通じて大人も楽しみ交流できる事業（再掲）

(2) 子どもの悩みや保護者の子育て不安を解消するための事業

(事業例)

- ・子どもの発達や成長に関し専門の相談員による相談

基本方針3「市民との協働により子どもを支える場」に基づく事業

こども館の運営に協力するボランティアを募集し、次のようなボランティア活動に参加する人材を育成していきます。

(1) 子どもの見守り

日常のプログラム活動やイベントの際に、子どもの見守りをします。

(2) 本の読み聞かせ

子どもたちに絵本や紙芝居の読み聞かせをします。

(3) 工作の補助

手軽にできる工作の指導やイベントなどの品物作りをサポートします。

(4) イベント協力・補助

季節の行事や保護者との交流事業など、イベントのサポートをします。

(5) その他

ポスター作りや看板作り、お知らせのイラスト作成、簡単な遊具の補修、清掃など

また、育児や子育て、青少年健全育成に関わる団体等に働きかけ、こども館を活用した自主事業を募集していきます。

基本方針 4 「総合的な子育て支援拠点となる場」に基づく事業

(1) 多様な主体との連携による情報発信

市の育児・子育て支援事業、保育、子育て支援センター等の市に関する情報だけではなく、子育て中の家族にとって必要な生活に関わる情報を総合的に発信しています。

館内には施設内に NPO、サークル、企業などが実施している子育て情報のチラシやパンフレットなどを掲載する子育て情報コーナーを設置するとともに、web サイトや SNS を通じて魅力ある情報発信を行います。

(2) 近隣関係機関との連携

幼稚園、保健センター、図書館などの関係機関と連携し、子育て家庭に対する様々な子育て支援事業を展開します。

(3) 育児・子育てに関する総合案内事業の実施

子育てに関する相談や子育て家庭の交流の場の提供に加え、教育や保育、母子保健や児童相談窓口と連携し育児・子育てに関する総合案内事業を実施します。